

未来へ向けて

小田原に

デジタル化の夜明けがくる...



皆さんの暮らしが、より一層便利で快適になるように、市では「デジタル化によるまちづくり」を推進していきます。

デジタル化が進むと 例え

- 手続きのオンライン化やキャッシュレス決済により、直接市役所や店舗などに足を運ばなくても手続きができる。
- アプリの活用などで、市役所から必要な情報が、スマートフォンなどに届くようになる。
- データ連携により、複数の手続きが一度で完結するワンストップサービスになる。



今後、具体的な取り組みの検討を重ね、市民生活に関わる分野にデジタル技術の導入を進めていきます。詳しくは、2・3ページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症相談窓口

発熱、せき、咽頭痛(のどの痛み)がある人は、まずかかりつけ医へご相談ください。

かかりつけ医での受診ができない場合
発熱等診療予約センター

診療可能な医療機関の
予約ができます。



LINE公式アカウント
「新型コロナ対策
パーソナルサポート」

よやくじゅしん
☎ 0570-048914

9:00~21:00(無休)

※一部IP電話など上記番号へつながらない場合の受け付け

☎ 045-285-1015



受診予約以外のご相談はこちら



新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル

☎ 0570-056774

感染の不安がある人、健康・医療に関することなどを24時間無休で受け付けます。それ以外のお問い合わせは、平日9:00~17:00

※一部IP電話など上記番号へつながらない場合の受け付け

☎ 045-285-0536

市ホームページ
(新型コロナウイルス
感染症関連情報)



目次

P.02-03 > 特集 2021年新春メッセージ

P.04-06 > 小田原市新病院建設基本計画の策定 他

P.07 > おだわら情報

P.08-15 > おだわらいふ

P.16 > おいしいおだわらめしあがれ/けんこう健幸日誌/教育の木



Twitter

@Odawara_City (市政情報)

@odawara_promo (都市セールス)



Facebook

小田原市 (市政情報)

小田原シティプロモーション



Instagram

@odawalab



LINE

@odawaracity



SNS一覧

WEBID P08406

2021年新春メッセージ

謹賀新年 明けまして



世界が憧れるまち
「小田原」を目指して

小田原市長
守屋輝彦

新たな賑わいの創出

昨年は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、2020東京オリンピック・パラリンピックの開催延期など、世界が大きな影響を受けた一年となりました。

このような中、市制施行80周年、小田原駅開業100周年、小田原城天守閣復興60周年と、本市にとって記念すべき年を迎え、先人たちが築き上げたこの小田原のまちの歴史を改めて振り返るよい機会になったと思います。

また、12月には小田原駅東口に「ミナカ小田原」がグランドオープンを迎え、「小田原三の丸ホール」は9月のオープンに向け、着々と工事が進められています。これらの施設が、小田原駅周辺に新たな賑わいを創出するものと期待しています。

市民の「いのち」と「くらし」を守る

市長就任後、まず何より市民の「いのち」と「くらし」を守るため、新型コロナウイルス感染症に係る予算を措置し、本市独自の支援策として、市立小中学校の給食費3か月分の無償化、おだわらっこ応援券やおだわら梅丸商品券の発行、また事業者へは、中小企業事業者等支援金の対象拡大などを実施しました。市民生活や地域経済を守るため、今後も着実かつ迅速に対策を講じていきます。

新病院建設については、平成30年12月に策定した「小田原市立病院再整備基本構想」などを基に、新病院の機能や運用、建設条件をまとめた「小田原市新病院建設基本計画」を策定しました。今後は設計や周辺道路の整備を進めながら、令和8年度の開院を目指します。本市の医療だけでなく、県西地域の基幹病院としての役割を担い、地域の皆さんが24時間365日安心して暮らせるよう、質の高い医療の提供に努めていきます。

災害対策について、昨年は本市に大きな被害をもたらす台風や大雨はありませんでしたが、コロナ禍での風水害に備え、市と市内大型商業施設と地元自治会の三者で協定を結び、商業施設内駐車場で車中での一時避難が可能になりました。引き続き、いざという時の体制をより一層強化していきます。

未来に向けた新たな取り組み

国ではデジタル庁の設置やスーパーシティ構想など、デジタル化に向けた動きが顕著になり、本市でも、昨年10月に「デジタル化推進本部」を設置しました。デジタル技術を医療や教育、防災などに取り込むことで、私たちの暮らしがより一層便利で快適なものになるよう、市を挙げてデジタル化によるまちづくりの推進に力を注いでいきます。

コロナ禍での生活スタイルの変化により、リモートワークやワーケーションなど、都市部を離れ、郊外で過ごす動きが活発になっています。このことで、森里川海がコンパクトにまとまり、交通の利便性が高い小田原の特性が注目され、市への移住相談件数は前年の約3倍に増加しています。市内の一部のゲストハウスでは、小田原暮らしに関心を持った人向けの「お試し移住」の受け入れなど、さまざまな動きが始まっています。この機会を生かし、移住促進や企業誘致、個人の起業スタートアップ支援を進め、地域経済が活性化していくことを期待しています。

こうした新たな取り組みを進めるうえで、「女性の力」と「若者の力」に注目しています。昨年2月に職業生活における女性活躍の推進を図るため「おだわら女性活躍推進アクションプログラム」を策定し、女性が活躍できる環境づくりを進めてきました。また、若者の力や思いをまちづくりに取り込むべく、市役所内では新たな仕組みづくりを検討しています。

そして「世界が憧れるまち“小田原”」へ

今年は市長として2年めの舵取りとなります。これまで市長として感じたこと、また県職員や県議会議員の経験を生かしながら、引き続きスピード感を持って市政運営を進めていきます。

そして、「生活の質の向上」と「地域経済の好循環」、この両輪を回し「世界が憧れるまち“小田原”」の実現に向けて全力を尽くしていきます。

本年も皆さんにとって、健やかで幸せな一年になりますよう心から祈念いたします。

新時代を切り開く おだわらデジタル8

企画政策課 ☎33-1408 WEBID P30558

市では、「デジタル技術を最大限に活用し、持続可能で活力のあるまちづくりを推進することで豊かな未来社会を実現する」ことを理念に、3つの基本方針を定めました。

I 市民生活の質の向上

ICTやビッグデータの活用によるサービスの効率化や地域における課題解決を進めることで、より一層便利で快適な市民生活の実現を図るとともに、これまでの常識やさまざまな活動様式の変化を踏まえた新たな社会に対応していく。

II デジタル・ガバメントの推進

デジタル技術の活用により、行政手続や業務プロセスの改革を進めるとともに、ICT基盤の最適化を図ることで、データ駆動型の自治体運営に向けた環境を整備する。

III 地域活力の向上

多様な主体による緊密な連携・協働により、デジタル化を推進することで地域の魅力を高め、官民の持つデータ基盤を中核に民間活力を地域に呼び込む。

デジタル化に向けた8つの方向性

おだわらデジタル8

- 1 市民生活分野のデジタル化
- 2 地域課題の解決
- 3 デジタルデバインド^{※1}対策
- 4 行政サービスの改革
- 5 行政におけるICT^{※2}基盤の最適化
- 6 ICT人材の育成・登用
- 7 データ活用環境の構築
- 8 産学金官^{※3}連携の推進

目まぐるしく速い時代の潮流の中でも
豊かな未来社会を実現するため、
小田原市は力強く
デジタル化に向けた8本の話を放ちます!

MORI

おめでとうございます

新年を迎え決意新たに

昨年12月に、私たちのまち「小田原市」は、市制施行80周年を迎えました。

小田原市は、昭和15年12月20日に神奈川県で7番めの市として誕生し、現在に至っています。

今日の小田原市の発展は、この間の市民お一人お一人、自治会長をはじめとする地域の要である皆さん、歴代市長や市議会議員など、多くの皆さんの御尽力と御献身により成り立っております。

先人の意志を継ぎ、市議会を代表する議長として、本市の未来を見つめ、市民の皆さんの期待にしっかりと応えていかなければならないと、新年を迎え決意を新たにしました。

新しい発想で未来を描く

本市では、これまで幾度か、近隣市・町との合併や連携の話が浮上しています。こうした県西地域の中心市のあり方や市町村合併を模索してきた背景には、人口減少、少子高齢化に伴う諸課題が顕在化してきたことがあります。

厚生労働白書によると、戦後すぐの第一次ベビーブーム(昭和22年～24年)に生まれた「団塊の世代」は既に高齢期に入っており、日本は世界でも類を見ない超高齢社会を迎えることになります。

今日の私たちは、これまでとは異なる局面、新しい時代の入り口にあり、新しい発想、これまでの常識に縛られない想像力で、20年、30年後の未来を思い描かねばならないのではないのでしょうか。

持続可能でよりよい社会の実現に向けて

未来へ目を向けますと、市制施行90周年に当たる9年後の令和12年は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標として掲げられた「SDGs」の達成年度でもあります。

小田原市は、一昨年7月に、SDGsの理念に沿った取り組みを行う都市の中でも、新しい価値の創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルの高い都市「SDGs未来都市」として国から選定されました。そして、人と人のつな

がりによる「いのちを守り育てる地域自給圏」の創造に取り組んでいます。市議会といたしましても、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現に向けて、市民の皆さんに寄り添った市議会を目指し、諸課題に対して責任ある議論を行い、住民福祉の向上に尽くしていきます。

小田原市立病院の建て替え

昨年12月に、小田原駅東口のお城通り地区に「ミナカ小田原」がオープンしました。また、今年の秋には、長年の懸案であった市民ホール「小田原三の丸ホール」がオープンする予定です。新たな地域経済の創出や芸術・文化の発信源となることを期待しているところです。

一方で、老朽化する上下水道や道路、公共施設などの社会基盤の整備についても、厳しい財政状況の中、中長期的な視点を持って検討し、着実に進めていかなければなりません。

その一つとして、老朽化・狭あい化した小田原市立病院の建て替えがあります。市では、早期実現に向けて事業を進めておりますが、市議会としても、昨年5月に、「小田原市新病院建設調査特別委員会」を設置し、よりよい病院の建設に向けた議論を深めているところです。

コロナ禍を乗り越えて明るい未来へ

新型コロナウイルス感染症により私たちの日常生活は一変し、学校の休業、経済活動や外出の自粛など、多くの制約が課されました。

このような中、私たちの命を守るために日夜御尽力をいただいている医療関係者の皆さん、日常生活に不可欠な公共社会基盤を支えている皆さん、そして「新しい生活様式」に日々取り組まれている市民の皆さんや事業者の皆さんに深く敬意を表するとともに感謝申し上げます。

今はコロナ禍の大変な状況にありますが、私は一人一人が明日への希望を持ち、笑顔で明るい将来を思い描くことによって、これからの社会に希望の光がさしてくるものと信じております。

新型コロナウイルス感染症の収束を願うとともに、新しい年が皆さんにとって明るくよい年となりますことを心から願っております。



希望ある未来を見据え、
揺るぎない決意で

小田原市議会 議長
奥山孝二郎

皆さんの“声”を聞かせてください

デジタル化によるまちづくりに関するアイデア募集

WEBID P30743

デジタル化によるまちづくりを推進するにあたり、皆さんが実現を期待するデジタル技術を活用したサービスのアイデアを募集しています。寄せられた意見は今後の取り組みや令和3年度に策定予定の推進計画に反映します。よりよい小田原の未来のために、皆さんの建設的な提案をお待ちしています。

【期間】2月1日(月)まで

【提出方法】

市ホームページの意見投稿フォームまたは意見書を市役所4階企画政策課に直接または郵送で

※提案の内容は、個人情報を除き公開される可能性があります。



提案書はこちらからダウンロードできます。また、市役所2階市民ロビー、4階企画政策課で配布しています。

※1 デジタルデバйд 情報通信技術の恩恵を受けることのできる人とできない人の情報格差

※2 ICT 情報通信技術。インターネットのような通信技術を利用したサービスの総称

※3 産学金官 産業界、大学などの研究機関、金融機関、行政

デジタルイノベーション協議会 設立キックオフイベント

WEBID P30864

デジタル化の取り組みを加速させるため、産学金官による協議会を設立します。そこで、多くの皆さんと一緒に取り組んでいくための最初の一步として、キックオフイベントを開催します。

【日時】1月30日(土) 13:00～16:00

【場所】ミナカ小田原コンベンションホール(ミナカ小田原4階)

【内容】デジタル技術体験コーナー 13:00～16:00

笑顔パワーゲーム、ロボット対話型アプリ 他

デジタル化によるまちづくりシンポジウム 14:15～15:30

市長とデジタルの有識者によるパネルディスカッション 他

ファシリテーター:別所直哉さん(市デジタル・エグゼクティブ・アドバイザー)

パネリスト:守屋輝彦(小田原市長)、古谷知之さん(慶應義塾大学教授)、安

田クリスティーナさん(MyDate Global理事)、羽藤英二さん(東京大学教授)、原正樹さん(湘南電力(株)代表取締役社長)

定員:128人・当日先着順

シンポジウムのような市ホームページでライブ配信します。

※参加無料です。直接会場にお越しください。

小田原市新病院 建設基本計画の策定



小田原市をはじめ、県西地域の基幹病院として医療を守る役割を担っている小田原市立病院。改築後35年以上が経過し、設備面での老朽化や病室の狭隘化^{きょうがい}などから早急な対応が必要になっています。平成30年12月に策定した「小田原市立病院再整備基本構想」などを基に、外部有識者による検証を実施。そして「小田原市新病院建設調査特別委員会」など市議会での審議を経て、新病院の機能や諸室の設定、運用と建設条件を整理した基本計画を策定しました。

☎ 病院再整備課 ☎ 34-3175

WEBID P30833

新病院の目指す姿

1 患者に信頼される病院

- ・安全で安心できる総合的な医療の提供
- ・患者中心の医療を展開
- ・救急、小児、周産期といった公立病院に期待される医療を提供
- ・災害拠点病院としての機能を発揮

2 急性期医療を担う病院

- ・高度急性期、急性期^{*1}医療を中心
- ・重症患者への対応強化
- ・医療の質の向上

3 地域医療連携の強化

- ・県西二次保健医療圏^{*2}での完結型医療の実現と機能分化に対応
- ・地域医療支援病院^{*3}として地域医療の確保を支援
- ・地域の各機関との連携

4 働く魅力のある病院

- ・魅力ある勤務環境づくり
- ・医療人材の育成

5 経営の健全化

- ・持続可能な病院経営

新病院の役割・機能

県西二次保健医療圏における公立病院および地域の基幹病院としての役割を果たせるように、引き続き現在の役割の維持とそれぞれの機能を充実させていく他、新たに新感染症などの医療ニーズの変化にも対応していきます。

地域医療支援病院	▶ 地域の医療の確保を支援 (仮称)地域連携・患者支援センターを設置
救命救急センター	▶ 県西二次保健医療圏内唯一・24時間受け入れ体制 ▶ 安定的で質の高い救急医療の提供 ▶ 血管造影装置増設 ▶ 専用一般撮影・CT設置 ▶ ヘリポートの設置
地域がん診療 連携拠点病院	▶ 手術・化学療法・放射線療法・緩和ケア等実施 ▶ 外来化学療法室ベッド増床
小児医療	▶ 24時間体制で新生児・小児救急対応 ▶ 安心して子育てできる環境づくりに貢献
地域周産期母子 医療センター	▶ 24時間体制でハイリスク分娩対応
災害拠点病院	▶ 災害発生時に診療機能維持・傷病者受け入れ ▶ 大地震・河川氾濫時も、診療できる建物
教育・研修病院	▶ 医療人材育成・総合的診療体制の維持
新感染症対策	▶ 感染症指定医療機関協力・感染を抑制する施設 ▶ 個室増 ▶ 仮設病棟設置余地確保

新病院の基本的事項

診療科構成

医療ニーズや医療資源の状況などに応じて対応します。

令和2年9月1日現在 26診療科

病床数

- ・6床室をなくし4床室、個室を増やすことなどにより、男女比など入院調整をやすくし、病床利用率を向上させます。これにより、病床数は現在の417床から400床程度(重症病床、救急病床含む)となる予定です。
※神奈川県地域医療構想における県西二次保健医療圏の医療需要は、今後も現状以上の需要が見込まれますが、病床過剰地域のため増床は認められていません。

重症病床の充実

- ・地域で不足している重症病床は、ICUを増床し、救急病床と合わせて50床程度とします。

外来患者

- ・高度急性期・急性期医療を担う病院として必要な医療を提供するため、地域の医療機関との連携により、救急患者や紹介患者、専門外来患者を中心に診療します。

手術室数

- ・現在の8室から10室程度に増やします。

基本計画では、外来部門や病棟部門、手術部門といった部門ごとに基本方針や運用・配置を定めています。基本計画全体は市立病院ホームページ [WEBID P30838](#) をご覧ください。

医療関係者から

小田原市立病院には、2市8町からなる二次保健医療圏の基幹病院として地域医療を守っていただいています。

また、新型コロナウイルス感染症対策では、管理の大変な疑似症患者を多く受け入れていただき感謝しています。素晴らしい市民とスタッフの皆さんが、愛情と努力で育ててこられた病院であることを、この新型コロナの渦中において、なおさら身をもって感じています。

基本計画には、変わりゆく社会情勢を踏まえ、これからもこの

地域を支えていただくための具体的な指針が示されており、大変強く思っております。私自身を含め多くの関係者を交えた検討検証がなされ、多方面から意見を反映していただきました。感染症対策や人材の確保育成、地域医療連携の強化などの記載も的確で、今後、事業を進めていくうえで根幹となる基本計画になっていると思います。

新病院が、この計画を基本として整備され、市民やスタッフの皆さんにとって最高の病院になることを期待しています。



神奈川県小田原
保健福祉事務所長
長谷川嘉春さん

新病院の整備方針

患者中心の施設整備

- ユニバーサルデザインの採用、分かりやすい配置・スムーズな動線確保、バリアフリー、医療安全、感染管理
- プライバシーの確保、明るく落ち着いたデザイン、生活時間の有効活用のためのカフェ設置
- デジタル化による患者サービス向上 など

地域の医療を守る施設整備

- 当院に求められる役割、機能を十分発揮、地域の医療機関や福祉施設等との連携促進、医療制度改革や医療技術の進歩
- 医療ニーズの変化や将来の技術革新、働き方の変化に柔軟に対応できる施設 など

職員が育つ・働きやすい施設整備

- 機能的な施設配置と効率的な業務動線確保、教育訓練や部門間、多職種間のコミュニケーションと情報共有の推進
- 子育て中の職員が安心して勤務、セキュリティの充実による安全、安心して働ける施設 など

災害に強い施設整備

- 大規模災害時におけるライフライン途絶や河川氾濫も想定し、医療機能が維持できる構造、設備、災害を想定した備蓄スペースの確保
- DMAT^{※4}活動拠点スペース、トリアージ^{※5}スペース、処置スペース、医療ガス設備などの適切な配置 など

経済性を考慮した施設整備

- スペース効率と効率的な人員配置、省エネルギー設備などの採用や運用、LCC^{※6}低減、PPP^{※7}活用 など

建設地は現地

主な検討内容

- 患者や医療従事者の良好なアクセス性、救急車搬送の迅速性、ヘリポート設置要件への適合性など、建設地に求められる位置的要件が整っている。
- 外部有識者や小田原市立病院運営審議会の意見を踏まえて整理。新病院に求められる役割・機能を備えた規模の病院が、市立病院の敷地内に建設できることを確認。
- 河川リスクはあるが、技術的な対応が可能。
(浸水の影響を受けない1Fフロアレベルの設定や機械室の配置、ヘリポート設置など)

外部有識者の評価

患者や医療従事者のアクセス、救急車の搬送時間、他の病院との診療圏への配慮のため、河川氾濫リスクを考慮しても現地が最適ではないか。

建物配置イメージ

現在の病院配置図



新病院の施設配置イメージ

※実際の規模・配置などは、設計段階で決定します。



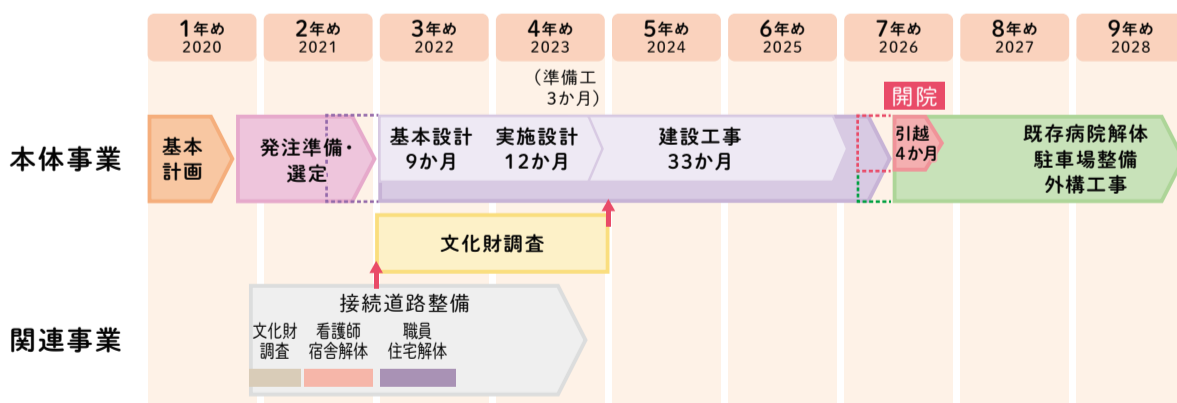
事業費

本体事業費

本体工事費	198億円
付帯工事費	15億円
解体費	12億円
設計費等	10億円
調査費等	0.5億円
医療機器等	40億円
合計	約276億円

※文化財調査や接続道路整備等の関連事業費は、約12億円を見込んでいます。今後、事業費縮減、補助金などの確保に努めていきます。

事業のスケジュール 2026年度の開院を目指します。



※1 急性期…急性の疾患が発症して間もない時期。

※2 県西二次保健医療圏(県西医療圏)…

2市8町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)で構成する保健・医療・福祉の連携と施策の効果的な展開を図る地域単位。県が設定

※3 地域医療支援病院…紹介患者への医療提供、医療機器などの共同利用を通じて、かかりつけ医・歯科医などを支援し、地域医療の確保を図る病院

※4 DMAT…大規模災害や多傷病者が発生した事故等の現場で活動する災害派遣医療チーム

※5 トリアージ…多数の傷病者が同時に発生した場合等に、傷病者の緊急度や重症度に応じて搬送や適切な処置を行うための優先順位を決定すること

※6 LCC…建物の建設費用だけでなく、「維持管理」「修繕」「解体」に要する一連の費用

※7 PPP…官民連携事業手法

小田原市立病院は、施設としてのハードの老朽化から建て直しを図る計画がスタートしていますが、この新病院基本計画では、病院内の機能的な改築も大切なポイントだと考え計画の中に盛り込んでいます。また、医師をはじめ医療従事者の意識高揚と将来へ向けての人材確保も盛り込んでいます。地域医療連携に関しても強化を目指しており、これらの視点を踏まえて立地の問題にも取り組んでおり、市民の安心のために周知していただきたいと思ひます。

県西医療圏は、市立病院と県立足柄上病院の公的2病院を基幹

病院として、中小規模の病院と診療所が、競合ではなく機能連携を図り、さらに地元医師会としても病院・診療所を連結し、介護施設も交えて、地域の医療と介護を守ることができると考えます。

市立病院は小田原市民のみならず、県西2市8町の住民の高度医療を担い、地域医療完結の要としての役割を背負っています。病院関係者においては、その責任を十分に自覚していただき、また、地域のすべての自治体が新病院の運営に協力する体制をわかり、そのうえでお互いが密な関係を築くことができこそ、真に頼りにされる病院として再生したと評価されるでしょう。



小田原医師会 会長
渡邊清治さん

歴史的風致の 特色を知る

—歴史的風致維持向上計画—

これまでのなりわいや城下町で行われてきた祭礼、茶の湯をはじめとした別邸文化などと、積み重ねられてきた歴史や伝統を受け継ぐ人々の活動、歴史的な建造物が一体となり、小田原ならではの歴史的風致が形成されています。こうした固有の歴史と伝統を次世代に継承するため、市では歴史的風致維持向上計画(第2期)を策定し、歴史的な建造物の保存活用や官民連携による歴史的な資源を活用したまちづくりに取り組んでいきます。

まちづくり交通課 ☎33-1754 WEBID P08220

歴史的風致とは…

国が定める「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に定義される**1 歴史上価値の高い建造物****2 その周辺の市街地****3 地域における固有の歴史・伝統を反映した人々の活動**の3つが一体となって形成された良好な市街地の環境。

市内の歴史的風致

第2期計画の歴史的風致7つをご紹介します。
(風致のエリアは変更になる場合があります。)

① 小田原旧城下町と祭礼

小田原城と旧城下町、宿場町の一帯に残っている歴史的建造物。それらを背景に、松原神社・居神社・大稲荷神社の例大祭で、氏子が神輿を勇ましく担ぐ姿やお囃子の音色が、歴史的なまちなみとあいまって、今もなお、城下町として栄えた当時の賑わいを感じさせています。



② 旧宿場町と旧千度小路周辺、早川の水産業

現在の漁業の中心地である早川地区の小田原漁港周辺や、宿場町の名残を感じさせる建造物が残る旧千度小路周辺では、蒲鉾や干物などの水産加工業が営まれており、そこを訪れる人々が行き交う姿とあいまって賑わいを感じることができます。



③ 板橋と南町の別邸文化に由来する営み

板橋と南町地域には、地域に根付いた寺院群や用水路などが残っています。また、明治期以降、政財界人などが建設した別邸を舞台に、茶の湯をはじめとした文化的活動(別邸文化)が行われ、その営みは、現在も形を変えて受け継がれています。



④ 早川周辺の木工業

早川とその周辺の地域には、まちに響くろくろの音や削り出された木の香りが漂う木工所が集積し、木地挽業者の業祖と言われる惟喬親王を祀る紀伊神社があります。辺りの民家では、神社の神木の枝が玄関先に飾られるなど、木工業に関わる信仰が今も息づいています。



⑤ 曾我の梅栽培

梅の栽培の中心地である曾我地域では、春の観梅や初夏の収穫、梅雨明け後の天日干しなど、季節ごとの移ろいを見ることができます。石垣で囲まれた農家の住宅、宗我神社などの神社仏閣と調和した、昔の農村の風情を残した梅栽培が続けられています。



⑥ 箱根外輪山東麓の柑橘栽培

古くから斜面地を生かした、柑橘類の栽培が行われてきた小田原。栽培のさかんな片浦地域では、相模湾に面する急傾斜の地形を生かした石積みの段々畑と、収穫した果実を貯蔵する特色ある外観を有したみかん小屋が独特な景観を形成しています。



⑦ 栢山と報徳仕法の継承

二宮尊徳が生まれ育った栢山では、報徳仕法*の教えを受け継ぐ地域の人々により、尊徳や報徳仕法の教えを伝える催しが行われています。旧道沿いや酒匂川沿い、豊かな田園には、尊徳の業績を伝える石碑群などがあり、尊徳の思想と業績の原点をめぐむ姿が見られます。

*報徳仕法:
報徳思想の概念「分度」「推譲」を基本とした財政再建築



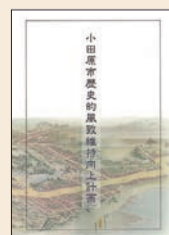
7つの
特色

歴史的風致維持向上計画(第2期)を策定しています

小田原市では、先人たちが築き上げた固有の歴史や伝統を継承するため、平成23年に小田原市歴史的風致維持向上計画(現計画)を策定。歴史的な建造物の保存活用や歴史的風致の回遊を促進する案内板整備、担い手となる後継者の育成など、各種団体と連携しながら推進してきました。現在は、第2期計画の策定を進めており、市民の皆さんのご意見を反映するため、現計画の最終評価、第2期計画のパブリックコメントなどを実施しています。



▲第1期計画
はこちら



▲第1期計画表紙

小田原市歴史的風致維持向上計画の
最終評価及び第2期計画策定の
パブリックコメント

募集期間 1月9日(土)まで
結果の公表 2月(予定)



おだわら情報

ODAWARA・INFO

魅力あふれるまちづくりに貢献 令和2年度 小田原市民功労賞が決定

WEBID P30887 問 地域政策課 ☎33-1457

学術・文化・教育・福祉など、さまざまな分野で功績のあった人や団体に贈呈している小田原市民功労賞。今年度の受賞者は、次の3個人1団体に決まりました。贈呈式は、1月10日(日)に市民会館で行います。
※この賞は、市民の皆さんからの寄附金を基に設置した「小田原市褒賞基金」で運営しています。



市川昭維子 さん

長年にわたり民生委員・児童委員として、高齢者や障がい者、子育て世帯などの支援活動に継続して取り組み、地域福祉の向上に尽力しました。また、小田原市民生委員児童委員協議会会長などを歴任し、県協議会にも参画され、組織の運営や他団体と協力しての活動を主導しました。



小田原柑橘倶楽部

地元農作物を使用したサイダーのプロデュースや加工品の開発支援を行うなど、農商工連携による地域活性化、柑橘類をはじめとした農作物の知名度向上に貢献しています。また、耕作放棄地の解消活動を実施するなど、農地の保全に尽力しています。



須藤一郎 さん

現代アートの素晴らしさを伝えるため、自宅を開放し市民に鑑賞の機会を提供しました。また、国内外のアーティストが市内に滞在し、制作過程を公開することや、市民と一緒に絵を描くワークショップの開催など、現代アートを身近に感じる取り組みを通じて芸術文化の普及に貢献しています。



橋本輝夫 さん

小田原市子ども会連絡協議会会長として、長年にわたり事業の企画・運営や組織強化を主導し、地域との良好な連携を図りながら子ども会の活性化と青少年の健全育成に尽力しました。また、小田原市青少年問題協議会など多くの組織で委員を務め、本市の教育行政にも貢献しました。

地域遺産 de ジモト旅 「まちをまるごと博物館にする」 活動進行中!!

WEBID P30502 問 郷土文化館 ☎23-1377

平成28年度に策定された博物館基本構想では、「まちをまるごと博物館にする」ことを、目指す姿のひとつとして掲げています。市では、郷土文化館に代わる新しい博物館を中核として、市域全体を博物館に見立てて活動します。現在進めている活動を紹介するとともに、他の市町の事例を学びます。

●活動紹介の展示

期間 1月5日(火)～2月10日(水)
場所 小田原地下街ハルネ小田原ハルネギャラリー

●博物館講演会

「市民が築く博物館～先進事例から学ぶ学芸ボランティア～」
日時 2月7日(日) 14:00～16:30
場所 小田原地下街ハルネ小田原うめまる広場
定員 40人・申込先着順
講師 ①歴史:富田三紗子さん(大磯町郷土資料館) 古文書解読クラブ・写真整理クラブ ボランティア3人
②民俗:加藤隆志さん(相模原市立博物館 学芸員) 小川久治さん(相模原市立博物館 ボランティア)

申込 1月12日(火)から、郷土文化館に電話で

「まちをまるごと博物館にする」活動

●市民ボランティアによる活動

「一昔前の小田原の風景写真を整理する会」では、1960年代以降の小田原の風景写真を整理中です。また、「小田原の石造物を調べる会」では、道路脇や神社仏閣にある石造物の種類や数を確認し、調査票に種類、場所、石材、大きさや刻まれた文字(銘文)を記録しています。

●地域資源(文化財)のマッピング

インターネットで、地域資源の簡単な解説を見ることができます。地図(宝箱のアイコン)や名称検索で探せます。



保健指導利用者インタビュー 「3か月で7.4kgやせました!」

WEBID P22526 問 健康づくり課 ☎47-4724 保険課 ☎33-1845

本市では、国民健康保険特定健診の結果、メタボリックシンドロームに該当する人に、特定保健指導を行っています。栄養士などと面談し、身体の改善目標と行動計画を立て、定期的にアドバイスを受け目標の達成を目指します。

見事減量に成功した小川さんに、その過程を振り返ってもらいました!



小川雅章 さん(68歳)

指導期間 令和2年6月～8月
体重 健診時77.0kg ➡ 指導後69.6kg(マイナス7.4kg)

特定保健指導を利用したきっかけは何ですか?

これまでに何度も減量を試みましたが、飲み会などでうまくいかず、専門家のアドバイスを受け減量したいと思い、申し込みました。

特定保健指導を利用してみてどうでしたか?

目標は、BMI^{*}を22にすること、腹筋を6つに割ることにしました。最初の面談はビデオ通話で、自宅で受けられて便利でした。定期的な電話連絡も、継続して頑張る励みになりましたね。いい運動習慣や食生活を保ちながら、筋肉を残して減量でき、太りにくい身体と健康的な生活習慣を持つことができたのが一番の収穫です。久しぶりに会う人から「やせたね」と言われることもうれしいです。

特定健診・特定保健指導をこれから受診する人へメッセージをどうぞ!

「面倒くさくないよ、受けた方がいいよ」と伝えたいです。特定保健指導はすぐに効果は出ないものですが、続けると必ず成果が出るので、諦めず継続してほしいと思います。

※BMI…ボディマス指数と呼ばれ、体重と身長から算出される肥満度を表す体格指数

- 特定保健指導 対象 特定健診を受診した人で、検査値が特定保健指導の数値に該当する人
- 費用 無料

まずは、特定健診・がん検診を受診し、健康状態を確認しましょう。受診期間は3月31日(水)までです。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



●市ホームページのサイト内検索にIDを入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

日時 期間 時間 場所 内容 対象 定員
費用(記載のないものは無料) 持ち物 出演 任期 選考
支給額・謝礼 講師 申し込み(期限があるものは必着)
Eメール ホームページ 主催 関係課 問い合わせ

公式ツイッターもチェック!
@Odawara_City



- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は **1月12日(火)** からとします。
- 担当部署名の前に **申込** とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

お知らせ

市役所本庁舎停電による各種サービスの休止

管財課 ☎33-1322

市役所本庁舎内の停電に伴い、各種サービスを休止します。

■1月30日(土)・31日(日)、
2月20日(土)・21日(日)

●マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口の休止

証明書発行などのシステムが利用できなくなるため、窓口でのサービスを休止します。マイナンバーカードをお持ちの人は、証明書のコンビニ交付サービスの利用はできます。

■マロニエ住民窓口 ☎47-7000
アークロード市民窓口 ☎24-3731

●各図書室・図書コーナーの休止

図書館システムが利用できなくなるため、マロニエ図書室、いずみ・こゆるぎの図書コーナー、けやき・国府津学習館・尊徳記念館の図書室を休止します。

■地域政策課 ☎49-9191
生涯学習課 ☎33-1881

●施設予約システムの停止

各施設で公共施設予約システムが利用できなくなるため、利用者IDの新規登録ができないなど、手続きの一部が制限されます。詳しくは、各施設にお問い合わせください。

※各施設の利用は通常通りできますが、利用日の前日までに予約してください。

※UMECOと梅の里センターは、本庁舎停電による影響はありません。

■情報システム課 ☎33-1259

※詳しくは、各施設などのホームページをご確認ください。

文化財防火デー

ID P24376 文化財課 ☎33-1717

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。本市では、1月26日(火)9:30から小田原文学館で、消防訓練や放水訓練を行います(見学可)。また、市内の文化財建造物を対象に、防火指導を行います。文化財の「防火・防災」の意識をより一層高めましょう。



尊徳記念館の休館

ID P29851 尊徳記念館 ☎36-2381

給水ポンプ(上水・井水)交換工事のため、全館休館(展示室・生家・図書室含む)します。休館中の新規の施設予約(7月30日(金)～8月5日(木)分)については、2月6日(土)8:30から受け付けます。

■1月30日(土)～2月5日(金)

給食費の口座引き落とし

ID P01932 学校安全課 ☎33-1694

引き落とし日は、毎月5日です(土・日曜日、祝・休日の場合は翌営業日)。前日までに、残高を確認してください。

なお、2月5日(金)は、2・3月分を合わせた2か月分の引き落としとなります。残高にご注意ください。

学校給食展(パネル展示)

ID P28350 学校給食センター ☎36-7512

毎年1月24日～30日は、全国学校給食週間です。学校給食週間に合わせ、学校給食における食育の取り組みなどを紹介する学校給食展(パネル展示)を行います。

また、期間中は学校給食で実際に児童・生徒が食べているソフト麺や中華麺を使用したメニューが、市役所7階食堂に登場します。

■1月25日(月)～2月5日(金)

■市役所2階市民ロビー

イノシシに注意!

ID P10749 環境保護課 ☎33-1481

最近、イノシシが住宅地に出没しています。遭遇したときは、次のように対応してください。

- イノシシに近づかない
- 目が合ってしまったときは、背中を見せず、ゆっくりと後ずさりする
- エサを与えたり、エサになるようなものを放置したりしない

住宅地などでイノシシが出没し、お困りの場合は、ご連絡ください。

小田原アリーナのバスケットゴールの購入

ID P30649 スポーツ課 ☎38-1148

新たにバスケットゴールを購入しました。大規模な大会などで利用できます。

この備品は、スポーツ振興くじ助成金の助成を受けています。



旧規格の業務用消火器は、令和3年12月31日までに交換が必要です

ID P30127 予防課 ☎49-4427

消防法令に基づいて消火器の設置が義務づけられている建物(一般の住宅は義務ではありません)で、型式が失効している消火器(以下、旧規格消火器)を継続的に設置できるのは、令和3年12月31日(金)までです。令和4年1月1日(祝)以降は、旧規格消火器の設置は認められませんのでご注意ください。

適応火災マークが文字で表示されているものや、「設計標準使用期限」が記載されていない消火器は、旧規格消火器となります。

大地震で建築物が被災したときの応急的な調査

ID P03105 建築指導課 ☎33-1433

大きな地震が発生したとき、被災した建築物の余震による二次災害を防ぐことを目的に、応急危険度判定を実施します。判定後、建築物に結果に応じた判定標識を掲げることで、安全な建物かどうかの識別がしやすくなります。

※この調査は、り災証明の被害調査などとは異なるのでご注意ください。

■<https://ka-singo.jp/>



ごみ収集車の火災事故を防ぐために

ID P21956 環境事業センター ☎34-7325

ごみ収集車の火災事故が発生しています。原因の多くは、燃せるごみに出されたライターやスプレー缶、カセットボンベなどからの発火です。最近ではリチウムイオン電池が原因と思われるケースも増えています。

車両火災は、収集作業員が危険にさらされ、周辺の住宅に被害が及ぶおそれもあり、とても危険です。

- スプレー缶、カセットボンベ、ライター 必ず使い切り、電池を抜いて「スプレー缶など」の日に出してください。 ※穴を開ける必要はありません。

- 小型充電式電池(リチウムイオン電池など) 市内家電量販店などにも回収ボックスが設置されています。市内の回収協力店は、市ホームページ ID P22111 をご覧ください。

下水道使用水量の取り扱い方法の一部変更

ID P30778 下水道総務課 ☎33-1616

同一建物で同一の利用者が、井戸と水道など複数の給水を使用している場合、申し出により使用水量を一つにまとめて下水道使用料を計算できるようになりました。まとめることで使用料が安くなる場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

令和2年度12月補正予算の概要

ID P28893 財政課 ☎33-1312

一般会計補正予算

(13億2,285万6千円追加)

- デジタル化によるまちづくり推進事業費の計上
- ひとり親世帯への臨時特別給付金の増額
- いこいの森ワーケーション環境整備事業費の計上
- プレミアム付観光券事業費の計上

介護保険事業特別会計補正予算

(1,511万1千円追加)

- 事務処理システム改修費の増額

病院事業会計補正予算

(8,306万円追加)

- 医業費用の増額

この結果、全会計の予算額は、1,873億9,732万7千円となりました。

【寄附者一覧】

(敬称略)


- 新型コロナウイルス感染症緊急対策基金寄附金 (合計120万7,274円)
 - さがみ信用金庫
 - 匿名
- 市民ホール整備基金寄附金 (合計2万円)
 - 匿名
- ふるさとみどり基金寄附金 (合計15万円)
 - 小田原庭園業組合
 - 小田原経営研究会(賢人会)
- 奨学基金寄附金 (10万円)
 - 匿名
- 学校管理費(小学校・中学校)寄附金 (40万円)
 - 匿名
- 市立病院新病院建設基金寄附金 (合計53万円)
 - 田代純
 - 匿名
- 市立病院医療機器等購入費寄附金(新型コロナウイルス感染症対策関連) (合計10万円)
 - 匿名

必ず期限内にご提出ください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。























資産 ☎33-




●市ホームページのサイト内検索に  を入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

公式ツイッターもチェック!
@Odawara_City



 日時  期間  時間  場所  内容  対象  定員
 費用(記載のないものは無料)  持ち物  出演  任期  選考
 支給額・謝礼  講師  申し込み(期限があるものは必着)
 Eメール  ホームページ  主催  関係課  問い合わせ


●募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は **1月12日(火)** からとします。
●担当部署名の前に  とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
●市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

お知らせ

市役所本庁舎停電による各種サービスの休止

管財課 ☎33-1322

市役所本庁舎内の停電に伴い、各種サービスを休止します。

 1月30日(土)・31日(日)、
2月20日(土)・21日(日)

●マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口の休止

証明書発行などのシステムが利用できなくなるため、窓口でのサービスを休止します。マイナンバーカードをお持ちの人は、証明書のコンビニ交付サービスの利用はできます。

 マロニエ住民窓口 ☎47-7000

 アークロード市民窓口 ☎24-3731

●各図書室・図書コーナーの休止

図書館システムが利用できなくなるため、マロニエ図書室、いずみ・こゆるぎの図書コーナー、けやき・国府津学習館・尊徳記念館の図書室を休止します。

 地域政策課 ☎49-9191

 生涯学習課 ☎33-1881

●施設予約システムの停止

各施設で公共施設予約システムが利用できなくなるため、利用者IDの新規登録ができないなど、手続きの一部が制限されます。詳しくは、各施設にお問い合わせください。


※各施設の利用は通常通りできますが、利用日の前日までに予約をしてください。

※UMECOと梅の里センターは、本庁舎停電による影響はありません。

 情報システム課 ☎33-1259

※詳しくは、各施設などのホームページをご確認ください。

文化財防火デー


 P24376 文化財課 ☎33-1717

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。本市では、1月26日(火)9:30から小田原文学館で、消防訓練や放水訓練を行います(見学可)。また、市内の文化財建造物を対象に、防火指導を行います。文化財の「防火・防災」の意識をより一層高めましょう。



尊徳記念館の休館

 P29851 尊徳記念館 ☎36-2381

給水ポンプ(上水・井水)交換工事のため、全館休館(展示室・生家・図書室含む)します。休館中の新規の施設予約(7月30日(金)～8月5日(木)分)については、2月6日(土)8:30から受け付けます。
 1月30日(土)～2月5日(金)

給食費の口座引き落とし

 P01932 学校安全課 ☎33-1694


引き落とし日は、毎月5日です(土・日曜日、祝・休日の場合は翌営業日)。前日までに、残高を確認してください。なお、2月5日(金)は、2・3月分を合わせた2か月分の引き落としとなります。残高にご注意ください。

学校給食展(パネル展示)

 P28350 学校給食センター ☎36-7512

毎年1月24日～30日は、全国学校給食週間です。学校給食週間に合わせ、学校給食における食育の取り組みなどを紹介する学校給食展(パネル展示)を行います。

また、期間中は学校給食で実際に児童・生徒が食べているソフト麺や中華麺を使用したメニューが、市役所7階食堂に登場します。

 1月25日(月)～2月5日(金)

 市役所2階市民ロビー


インシシに注意!

 P10749 環境保護課 ☎33-1481

最近、インシシが住宅地に出没しています。遭遇したときは、次のように対応してください。

- インシシに近づかない
 - 目が合ってしまったときは、背中を見せず、ゆっくりと後ずさりする
 - エサを与えたり、エサになるようなものを放置したりしない
- 住宅地などでインシシが出没し、お困りの場合は、ご連絡ください。

小田原アリーナのバスケットゴールの購入

 P30649 スポーツ課 ☎38-1148

新たにバスケットゴールを購入しました。大規模な大会などで利用できます。この備品は、スポーツ振興くじ助成金の助成を受けています。

スポーツくじ



旧規格の業務用消火器は、令和3年12月31日までに交換が必要です

 P30127 予防課 ☎49-4427

消防法令に基づいて消火器の設置が義務づけられている建物(一般の住宅は義務ではありません)で、型式が失効している消火器(以下、旧規格消火器)を継続的に設置できるのは、令和3年12月31日(金)までです。令和4年1月1日(祝)以降は、旧規格消火器の設置は認められませんのでご注意ください。適応火災マークが文字で表示されているものや、「設計標準使用期限」が記載されていない消火器は、旧規格消火器となります。

大地震で建築物が被災したときの応急的な調査

 P03105 建築指導課 ☎33-1433

大きな地震が発生したとき、被災した建築物の余震による二次災害を防ぐことを目的に、応急危険度判定を実施します。判定後、建築物に結果に応じた判定標識を掲げることで、安全な建物かどうかの識別がしやすくなります。

※この調査は、り災証明の被害調査などとは異なるのでご注意ください。

 https://ka-singo.jp/




ごみ収集車の火災事故を防ぐために

 P21956 環境事業センター ☎34-7325

ごみ収集車の火災事故が発生しています。原因の多くは、燃せるごみに出されたライターやスプレー缶、カセットボンベなどからの発火です。最近ではリチウムイオン電池が原因と思われるケースも増えています。車両火災は、収集作業員が危険にさらされ、周辺の住宅に被害が及ぶおそれもあり、とても危険です。

●**スプレー缶、カセットボンベ、ライター**
必ず使い切り、電池を抜いて「スプレー缶など」の目に出してください。
※穴を開ける必要はありません。

●**小型充電式電池(リチウムイオン電池など)**
市内家電量販店などにも回収ボックスが設置されています。市内の回収協力店は、市ホームページ  P22111 をご覧ください。

下水道使用水量の取り扱い方法の一部変更

 P30778 下水道総務課 ☎33-1616

同一建物で同一の利用者が、井戸と水道など複数の給水を使用している場合、申し出により使用水量を一つにまとめて下水道使用料を計算できるようになりました。まとめることで使用料が安くなる場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

令和2年度12月補正予算の概要

 P28893 財政課 ☎33-1312

一般会計補正予算
(13億2,285万6千円追加)

●デジタル化によるまちづくり推進事業費の計上

●ひとり親世帯への臨時特別給付金の増額

●いこいの森ワーケーション環境整備事業費の計上

●プレミアム付観光券事業費の計上

介護保険事業特別会計補正予算
(1,511万1千円追加)

●事務処理システム改修費の増額

病院事業会計補正予算
(8,306万円追加)

●医業費用の増額
この結果、全会計の予算額は、1,873億9,732万7千円となりました。

【寄附者一覧】
(敬称略)

●新型コロナウイルス感染症緊急対策基金寄附金
(合計120万7,274円)

●さがみ信用金庫 ●匿名

●市民ホール整備基金寄附金
(合計2万円)

●匿名

●ふるさとみどり基金寄附金
(合計15万円)

●小田原庭園業組合

●小田原経営研究会(賢人会)

●奨学基金寄附金
(10万円)

●匿名

●学校管理費(小学校・中学校)寄附金
(40万円)

●匿名

●市立病院新病院建設基金寄附金
(合計53万円)

●田代純 ●匿名

●市立病院医療機器等購入費寄附金
(新型コロナウイルス感染症対策関連)

(合計10万円)

●匿名

申込先着順に記載がない場合、申込開始日は **1月12日(火)** から

お知らせ

優良産業勤労者・技能者の表彰

 P30679 産業政策課 ☎33-1555

【優良産業勤労者】

11月24日に、市の産業の発展と振興に寄与した人を、優良産業勤労者として表彰しました。(敬称略)

●**商工業関係**

下村亮太／甲斐典夫／関口肇

渡辺摩利子／菌部利弘

熊澤志津子／西岡誓士／横山和雄

天野幹也／新井貴子／田極浩二

河野一也／杉崎功／堀山高彦

福原徳代／山根義成／小松敦子

廣瀬憲治／鈴木雄平／千葉隆一

鈴木理女／増子ヨシノ／中村直樹

池田武／金阿彌美和子／譲原和也

金子富子／有田道子／加藤吉哲

小岩誠／小金井公重／権藤康弘

●**農業関係**

永井源太郎／興津智昭／田淵光章

曾我好秋／鈴木武／柏木美代子

小澤直樹／眞壁一夫／杉崎祐一

小島正之

●**水産業関係**

込山豊志

【**技能功労者・優秀技能者・青年優秀技能者**】

11月24日に、優れた技術を持ち、その職種の向上発展に功績のあった技能者を表彰しました。(敬称略)

●**技能功労者**

常盤昌男(あん摩、マッサージ指圧師)、古谷幸宏(造園師)、輿水重夫(箱根細工士)、萱沼廣久(箱根細工士)、萩原久(水産練製品・蒲鉾製造工)、矢野一高(理容師)、薦野清子(美容師)

●**優秀技能者**

長崎唯(造園師)、齋藤友紀貴(とび職)、鈴木昭宏(畳工、辻敬博(塗装工)

●**青年優秀技能者**

市川敬大(造園師)、中溝啓太(水産練製品・蒲鉾製造工)、平田嘉昭(左官職)、出頭良太(とび職)、綾部雄太(塗装工)、薦野真由(美容師)

【**母性健康管理措置などに関する特別相談窓口**

神奈川労働局雇用環境・均等部指導課 ☎045-211-7380

新型コロナウイルス感染症の感染のおそれによる心理的なストレスが、妊娠中の母体の健康に影響することがあります。医師などにこのような指導を受けた場合、事業主に申し出て医師が指定した休業などの措置を受けられます。※対象期間は1月31日(日)まで。

【**特別相談窓口**

通勤や働き方でお悩みの妊婦の人は、ご相談ください。


 1月29日(金)までの月～金曜日 8:30～17:15

※12月29日(火)～1月3日(日)、祝日を除く

 横浜第2合同庁舎13階 (横浜市中区北仲通5-57)

 産業政策課

景観法・景観条例に基づく届け出


 P01754 まちづくり交通課 ☎33-1573

一定規模以上、または重点区域内の建築物や工作物の外観に係る工事(塗り替えを含む)を行うときは、あらかじめ景観法・景観条例に基づく届け出が必要です。

届け出が不要な工事でも、景観計画への配慮をお願いします。色彩は推奨色がありますので、ご相談ください。

※一部区域では、一定条件を満たす場合、工事費の一部を助成する制度があります。詳しくは、お問い合わせください。

中学生の主張発表

 P28020 青少年課 ☎33-1724

日常生活から社会問題まで、中学生が自分の視点でさまざまな問題を考え、感じたことを作品集にします。


●**作品集の配布**

市内12校35人の作品が掲載された「中学生の主張発表作品集」を市役所5階青少年課で配布しています。

●**ラジオ放送(FMおだわら87.9MHz)**

放送日時など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

青少年善行賞・青少年育成推進者などの表彰

 P28503 青少年課 ☎33-1724

次の人を表彰しました。(50音順・敬称略)

【**市長表彰**】

●**青少年善行賞**

高橋慶伍／山上愛彩花／松野健太郎

【**青少年問題協議会長表彰**】

●**青少年育成推進者**

浅見寿佳／石川明／今屋健一

佐藤幸子／高橋悟／田中幸子

田中孝直／中島亜依／林由直

東田勝／平塚浩人／府川勝紀

松澤珠美／松本浩

●**青少年育成功労者**

橋本恭子／府川悟志


母性健康管理措置などに関する特別相談窓口

神奈川労働局雇用環境・均等部指導課 ☎045-211-7380

新型コロナウイルス感染症の感染のおそれによる心理的なストレスが、妊娠中の母体の健康に影響することがあります。医師などにこのような指導を受けた場合、事業主に申し出て医師が指定した休業などの措置を受けられます。※対象期間は1月31日(日)まで。

【**特別相談窓口**

通勤や働き方でお悩みの妊婦の人は、ご相談ください。

 1月29日(金)までの月～金曜日 8:30～17:15

※12月29日(火)～1月3日(日)、祝日を除く

 横浜第2合同庁舎13階 (横浜市中区北仲通5-57)

 産業政策課

公的年金等受給者の源泉徴収票

 P27592 ねんさんダイヤル ☎0570-05-1165

1月中旬から、日本年金機構から令和2年分の源泉徴収票が順次送られます。対象は、国民年金・厚生年金のうち老齢年金受給者です。


※退職共済年金および企業年金受給者には、それぞれ加入の年金組合にお問い合わせください。


 保険課

国民年金保険料の口座振替前納割引

 P01816 保険課 ☎33-1867

国民年金保険料を4月に前納(2年分・1年分・6か月分)する場合、口座振替にすると、納付書での前納より割引額が大きくなります。口座振替で前納するには、2月26日(金)までに手続きが必要です。


 市役所2階保険課、小田原年金事務所または金融機関

 口座振替する預金通帳とその届け印、年金手帳

20歳になったら国民年金

 P01825 小田原年金事務所 ☎22-1391

20歳の誕生日を迎えた人は、日本年金機構から「国民年金加入のお知らせ」が郵送で届くことにより、加入を確認できます。ただし、20歳になってから2週間程度経過しても届かない人は、加入手続きが必要です。

 市役所2階保険課、各タウンセンター

住民窓口、小田原年金事務所

 マイナンバーカードまたは通知カード、窓口に来た人の本人確認書類、朱肉を使う印鑑(本人の場合は不要)

医療保険の医療費通知

 保険課(国民健康保険) ☎33-1845

保険課(後期高齢者医療保険) ☎33-1843

年に2回「医療費のお知らせ」を送付しています。このお知らせは、病院などで診療を受けた日数(回数)と医療費について記載しており、確定申告の医療費控除の添付書類として使用できます。医療費控除の対象となる支出で医療費通知に記載されていないものなどがある場合は、領収書に基づいて「医療費控除の明細書」を作成し、その明細書を申告書に添付してください(この場合、医療費の領収書は確定申告などの期限から5年間保存する必要があります)。医療費



新型コロナウイルス感染症にかかる固定資産税等の特例申告書の提出期限は、2月1日(月)です。



税課
1371

お知らせ

優良産業勤労者・技能者の表彰

【ID P30679】 産業政策課 ☎33-1555
【優良産業勤労者】

11月24日に、市の産業の発展と振興に寄与した人を、優良産業勤労者として表彰しました。(敬称略)

●商工業関係

下村亮太／甲斐典夫／関口肇
渡辺摩利子／菌部利弘
熊澤志津子／西岡誓士／横山和雄
天野幹也／新井貴子／田極浩二
河野一也／杉崎功／堀本高彦
福原徳代／山根義成／小松敦子
廣瀬憲治／鈴木雄平／千葉隆一
鈴木理女／増子ヨシノ／中村直樹
小野衛二／中村康則／佐藤良平
池田武／金阿彌美和子／讓原和也
金子富子／有田道子／加藤吉哲
小岩誠／小金井公重／榎藤康弘

●農業関係

永井源太郎／興津智昭／田淵光章
曾我好秋／鈴木武／柏木美代子
小澤直樹／眞壁一夫／杉崎祐一
小島正之

●水産業関係

込山豊志

【技能功労者・優秀技能者・青年優秀技能者】

11月24日に、優れた技術を持ち、その職種の向上発展に功績のあった技能者を表彰しました。(敬称略)

●技能功労者

常盤昌男(あん摩、マッサージ指圧師)、古谷幸宏(造園師)、奥水重夫(箱根細工士)、萱沼廣久(箱根細工士)、萩原久(水産練製品・蒲鉾製造工)、矢野一高(理容師)、鷲野清子(美容師)

●優秀技能者

長崎唯(造園師)、齋藤友紀貴(とび職)、鈴木昭宏(畳工)、辻敬博(塗装工)

●青年優秀技能者

市川敏大(造園師)、中溝啓太(水産練製品・蒲鉾製造工)、平田嘉昭(左官職)、出頭良太(とび職)、綾部雄太(塗装工)、鷲野真由(美容師)

くらしの豆知識 定期購入に関する トラブルにご注意を

【ID P21523】

地域安全課 ☎33-1775

ホームページやSNSなどで「お試し価格」をうたった広告を見て、安い価格で商品を購入したところ、一定期間商品の購入を義務づける「定期購入」だったというトラブルが依然として発生しています。購入する場合、定期購入になっていないかなど契約内容をよく確認しましょう。困ったときは、消費生活センター(☎33-1777)にご相談ください。

景観法・景観条例に基づく届け出

【ID P01754】 まちづくり交通課 ☎33-1573

一定規模以上、または重点区域内の建築物や工作物の外観に係る工事(塗り替えを含む)を行うときは、あらかじめ景観法・景観条例に基づく届け出が必要です。

届け出が不要な工事でも、景観計画への配慮をお願いします。色彩は推奨色がありますので、ご相談ください。

※一部区域では、一定条件を満たす場合、工事費の一部を助成する制度があります。詳しくは、お問い合わせください。

中学生の主張発表

【ID P28020】 青少年課 ☎33-1724

日常生活から社会問題まで、中学生が自分の視点でさまざまな問題を考え、感じたことを作品集にします。

●作品集の配布

市内12校35人の作品が掲載された「中学生の主張発表作品集」を市役所5階青少年課で配布しています。

●ラジオ放送(FMおだわら87.9MHz)

放送日時など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

青少年善行賞・青少年育成推進者などの表彰

【ID P28503】 青少年課 ☎33-1724
次の人を表彰しました。(50音順・敬称略)

【市長表彰】

●青少年善行賞

高橋慶伍／田上愛彩花／松野健太郎

【青少年問題協議会長表彰】

●青少年育成推進者

浅見寿佳／石川明／今屋健一
佐藤幸子／高橋悟／田中幸子
田中孝直／中島亜依／林由直
東田勝／平塚浩人／府川勝紀
松澤珠美／松本浩

●青少年育成功労者

橋本恭子／府川悟志

母性健康管理措置などに関する特別相談窓口

神奈川労働局雇用環境・均等部指導課 ☎045-211-7380

新型コロナウイルス感染症の感染のおそれによる心理的なストレスが、妊娠中の母体の健康に影響することがあります。医師などにこのような指導を受けた場合、事業主に申し出て医師が指定した休業などの措置を受けられます。

※対象期間は1月31日(日)まで。

特別相談窓口

通勤や働き方でお悩みの妊婦の人は、ご相談ください。

☎1月29日(金)までの月～金曜日

8:30～17:15

※12月29日(火)～1月3日(日)、祝日を除く

☒横浜第2合同庁舎13階

(横浜市中区北仲通5-57)

☒産業政策課

公的年金等受給者の源泉徴収票

【ID P27592】 ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

1月中旬から、日本年金機構から令和2年分の源泉徴収票が順次送られます。対象は、国民年金、厚生年金のうち老齢年金受給者です。

※退職共済年金および企業年金受給者は、それぞれ加入の年金組合にお問い合わせください。

☒保険課

国民年金保険料の口座振替前納割引

【ID P01816】 保険課 ☎33-1867

国民年金保険料を4月に前納(2年分・1年分・6か月分)する場合、口座振替にすると、納付書での前納より割引額が大きくなります。口座振替で前納するには、2月26日(金)までに手続きが必要です。

☒市役所2階保険課、小田原年金事務所または金融機関

☒口座振替する預金通帳とその届け印、年金手帳

20歳になったら国民年金

【ID P01825】 小田原年金事務所 ☎22-1391

20歳の誕生日を迎えた人は、日本年金機構から「国民年金加入のお知らせ」が郵送で届くことにより、加入を確認できます。

ただし、20歳になってから2週間程度経過しても届かない人は、加入手続きが必要です。

☒市役所2階保険課、各タウンセンター住民窓口、小田原年金事務所

☒マイナンバーカードまたは通知カード、窓口に来た人の本人確認書類、朱肉を使う印鑑(本人の場合は不要)

医療保険の医療費通知

保険課(国民健康保険) ☎33-1845

保険課(後期高齢者医療保険) ☎33-1843

年に2回「医療費のお知らせ」を送付しています。このお知らせは、病院などで診療を受けた日数(回数)と医療費について記載しており、確定申告の医療費控除の添付書類として使用できます。医療費控除の対象となる支出で医療費通知に記載されていないものなどがある場合は、領収書に基づいて「医療費控除の明細書」を作成し、その明細書を申告書に添付してください(この場合、医療費の領収書は確定申告などの期限から5年間保存する必要があります)。医療費通知の発送日は、以下のとおりです。

【ID P24381】 ●国民健康保険

1回め 1月8日(金)
(令和2年1月～10月分)

2回め 3月5日(金)
(令和2年11月、12月分)

【ID P24391】 ●後期高齢者医療保険

1回め 2月8日(月)
(令和2年1月～11月分)

2回め 3月8日(月)(令和2年12月分)

かながわにじいろトーク

☒NPO法人SHIP ☎045-306-6769

10・20歳代の性的マイノリティの人を対象に、交流会を開催します。

☒1月23日(土)14:30～16:30

☒市内公共施設(申込者に別途連絡)

☒費300円(茶菓子代。高校生以下無料)

☒1月22日(金)17:00までに、「かながわにじいろトーク」で検索してホームページから申し込み、または電話で

※申込先着順

☒人権・男女共同参画課

空き家バンク

【ID P17305】 都市政策課 ☎33-1307

「空き家バンク」は、空き家の所有者と空き家を必要とする人を結びつける制度です。市内に所有する空き家を「貸したい・売りたい」と考えている人は、空き家バンクへの登録をご検討ください。

☒市役所6階都市政策課または市ホームページにある申込書を、直接または郵送で

相続登記の確認

【ID P24130】 横浜地方法務局西湘二宮支局 ☎0463-70-1102

相続した不動産について、相続登記がされないケースが多く存在し、所有者が不明な土地の問題や、空き家問題が出てきています。自分の権利を大切にするとともに、次世代の子どものためにも、早めの相続登記をお願いします。

☒資産税課

保険料の納付

【ID P25264】

①③保険課 ☎33-1834
②高齢介護課 ☎33-1840

次の保険料の納期限は2月1日(月)です。期限までに納めてください。

- ①国民健康保険料第8期
- ②介護保険料第8期
- ③後期高齢者医療保険料第7期

1月の納税

【ID P29530】

納付関係 市税総務課 ☎33-1345
課税内容 市民税課 ☎33-1351

2月1日(月)は、個人市民税・県民税(第4期)の納期限です。期限までに納めてください。口座振替をご利用の方は、納期限の前日までに預貯金残高をご確認ください。

※土・日曜日、祝・休日の納税は、マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口、コンビニエンスストアをご利用ください。ただし、納付書が必要です。

マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口は、新型コロナウイルス感染症の影響で、閉庁している場合があります。事前に市ホームページでご確認ください。

お知らせ

固定資産税にかかる償却資産の申告

ID P28497 資産税課 ☎33-1361
市内に償却資産をお持ちの法人や個人は、2月1日(月)までに申告してください。申告期限前は混雑が予想されますので、早めの申告をお願いします。

☑1月1日現在、事業用に所有している構築物・建物附属設備・機械・装置・船舶・運搬具(自動車税・軽自動車税の対象資産は除く)・工具・器具・備品など

※インターネットを使った電子申告サービス(eLTAX)が利用できます。

☎<https://www.eltax.lta.go.jp>

確定申告指導会

青色申告会 ☎24-2614

所得税の確定申告についてのアドバイスや、税理士への相談を受け付けます。

☑2月1日(月)～3月15日(月)

9:00～16:00

※土曜日、祝日を除く。

☑青色会館3階大ホール(本町2-3-24)

☑確定申告をする人

※事前申込が必要です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

※未会員で年金・給与のみの申告の場合、本年度は1人につき2,000円の会場利用料が必要です。

☎<https://www.aoiro-odawara.com/>

☑市民税課

市・県民税の申告など

①市民税課(普通徴収) ☎33-1351

②市民税課(特別徴収) ☎33-1354

ID P09627 ①公的年金所得者の皆さんへ

公的年金等の収入額が400万円以下で、それ以外の所得が20万円以下の場合、確定申告の必要はありません。医療費、生命保険など源泉徴収票に含まれない控除を追加する場合、市・県民税申告が必要です。市民税課で申告してください(確定申告をする人は市・県民税申告の必要はありません)。

☑印鑑(朱肉を使用するもの)

●公的年金等の源泉徴収票

※その他必要に応じて、医療費控除の明細書、生命保険料の控除証明書、地震保険料の控除証明書など

※申告をしないと、昨年と比べ、市・県民税が増額する場合があります。

ID P25992 ②事業主の皆さんへ

令和2年分の給与支払報告書の提出期限は、2月1日(月)です。給与支払報告書は、金額にかかわらず、受給者の令和3年1月1日現在の住所地である市区町村へ、早めに提出してください(パート・アルバイト、退職者分を含む)。

所得税と市・県民税の申告は期限内にお早めに

ID P11902 所得税…小田原税務署 ☎35-4511(自動音声によるご案内)
市・県民税…市民税課 ☎33-1351・33-1352・33-1353

小田原税務署では平日以外でも、2月21日(日)・28日(日)に限り、確定申告書の作成アドバイス、用紙の配布や受け付けなどを行います(確定申告の相談および申告書の受け付け以外の業務は行っていません)。

所得税と復興特別所得税の確定申告相談と申告

☑2月16日(火)～3月15日(月)

※土・日曜日、祝日を除く。

☑小田原税務署(申告書を記入した人は郵送でも可)

※申告書作成会場は、2月16日(火)から開設

※年金受給者や給与所得者の還付申告については、1月25日(月)から相談を受け付けます。

●確定申告が必要な人

①事業所得や不動産所得などがあり、令和2年中の所得金額の合計額が、扶養控除などの各種所得控除の合計額を超える人

②給与所得者で、以下のいずれかに該当する人

●令和2年中の給与収入が2,000万円を超える

●給与所得の他に20万円を超える所得がある

●2か所以上から給与を受けている

③不動産やゴルフ会員権などの資産を譲渡した人 など

●確定申告の受け付け

所得税の確定申告は、税務署で受け付けます。

ただし、還付申告など「確定申告書A」に該当する申告のうち、以下に該当しないものは、2月16日(火)～3月12日(金)に市役所2階談話ロビーでも受け付けます(3月2日(火)～4日(木)は、市役所での受け付けはしていません)。

【税務署でのみ受け付ける確定申告】

青色申告、譲渡所得・事業所得・不動産所得または退職所得がある申告、亡くなった人の確定申告、雑損控除・住宅借入金等特別控除・給与所得者の特定支出控除を受ける申告および令和元年前の確定申告など

●確定申告のご注意

●申告書や収支内訳書の記入できる箇所は、事前に記入してください。

市・県民税の申告

☑2月16日(火)～3月15日(月)8:30～16:00

※土・日曜日、祝日を除く。

☑市役所2階談話ロビー

※3月2日(火)～4日(木)・15日(月)および上記の期間以外は、市役所2階市民税課(9番窓口)で受け付けます。

※**郵送でも受け付けます**。その場合は、申告書の他、所得の明細書、各種控除の証明書のコピーなどを同封してください。控えや書類の返送を希望する場合は、必ず返信用封筒を同封してください。また、申告書の作成には「住民税試算システム」が便利です。詳しくは、市ホームページ **ID P14456** をご覧ください。

●申告が必要な人

①令和3年1月1日現在、小田原市に住所があり、令和2年中に所得があった人(税務署に確定申告をした人は、市・県民税申告は不要です)

②収入がなく、家族などの税金上の扶養になっていない人

③市外に住んでいるが、市内に事務所や家屋敷がある人

④その他、申告書の送付を受けた人

☑申告書、印鑑(朱肉を使うもの)、所得の明細書(源泉徴収票または雇用主の給与支払明細書、収支の明細書など)、所得から差し引かれる各種控除の証明書(医療費控除の明細書、生命保険料の控除証明書、地震保険料の控除証明書) など

●所得税と異なる課税方式による個人住民税の課税選択

上場株式等の配当所得および譲渡所得の申告不要制度を選択する場合、所得税申告の控えおよび特定口座年間取引報告書など、所得の内訳が分かる資料の原本または

● 昨年の申告書の控えをお持ちください。

● **医療費控除を受ける人は、医療費控除の明細書を作成してください。**領収書の添付や提示、また合計額のみでの申告はできませんので、ご注意ください。

※医療保険者が発行する医療費通知に窓口で支払った医療費などが記載されている場合、明細書に医療費通知を添付することで、明細の記入を省略できます。通知に記載がない月の分などは、領収書から追加してください。

※国民健康保険と後期高齢者医療保険の医療費通知は、9ページをご覧ください。

●治療上おむつの使用が必要で寝たきりの人は、おむつ代が医療費控除の対象となる場合があります。また、障害者手帳の交付を受けていなくても、65歳以上で要介護の認定を受けている人は、障害者控除の対象となる場合がありますので、高齢介護課(☎33-1841)までお問い合わせください。

●国民年金保険料などの社会保険料控除の控除証明書をお持ちください。

●確定申告書にはマイナンバーの記載が必要です。※平成28年分以降、所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税、贈与税の申告書には、**税務署へ提出するたびに**、マイナンバーの記載と本人確認書類の掲示または写しの添付が必要です。

●所得税・事業税・市・県民税の申告相談

☑2月3日(水)・4日(木)9:30～12:00(受付11:00まで)
13:00～16:00(受付15:00まで)

☑マロニエ3階マロニエホール

※相談可能人数に達した場合、受け付けを締め切ります。

写しをお持ちください。

●市・県民税の出張申告相談

日にち	会 場
2月18日(木)	9:00～11:00 曾我みのり館ホールA・B
	13:00～16:00 梅の里センター会議室A・B
25日(木)	9:00～11:00 尊徳記念館視聴覚室
	13:00～16:00
3月 2日(火)	9:00～11:00
	13:00～16:00 マロニエ3階集会室301
3日(水)	9:00～11:00
4日(木)	13:00～16:00
9日(火)	9:00～11:00 13:00～16:00 いずみ2階いずみホールA・B・C
10日(水)	9:00～11:00
	13:00～16:00 こゆるぎ2階こゆるぎホールA・B・C

※マロニエでは、混雑解消のため対象地区を設けています。対象地区以外の方は、都合のよい日にお越しください。

日にち	対 象	会 場
3月 2日(火)	下府中地区の人	マロニエ3階集会室301
	3日(水) 国府津地区の人	
4日(木)	酒匂・小八幡地区の人	

※受け付けで検温を行い、37.5度以上の人、体調不良の人は入場をお断りする場合があります。

※申告は特別の事情がない限り、申告者のみの来場とします。※会場内での密を避けるため、会場外でお待ちいただくなど、待ち時間が長くなることもあります。

※会場の状況によって、16:00前でも受け付けを締め切る場合があります。

募集

認知症サポーター養成講座

ID P18188 申込 高齢介護課 ☎33-1864
 認知症について学びましょう。
 日 2月10日(水) 14:00~16:00
 場 上府中公園1階会議室
 対 市内在住・在勤・在学の人15人・申込先着順
 調 キャラバン・メイト
 申 開催の前日までに、電話で

食で生き生き!栄養教室(講座)

ID P03391 申込 高齢介護課 ☎33-1826
 自分で取り組む介護予防として、栄養のバランスを保つためのポイントを解説します。調理実習は実施しません。
 日 2月26日(金) 10:00~11:20
 場 けやき3階視聴覚室
 対 市内在住の65歳以上の人20人程度・申込先着順
 講 古澤洋子さん(管理栄養士)
 申 2月5日(金)までに、電話で

高齢期の知っとくいきいき講座

ID P27493 申込 高齢介護課 ☎33-1826
 転倒予防のために、整理収納と室内整備を学びます。そのための体づくりとして、運動実習も行います。「すっきり暮らす研究会」との市民提案型協働事業です。
 日 2月17日(水) 14:00~16:00
 場 UMECO会議室1・2
 対 市内在住の65歳以上の人24人・申込先着順
 申 1月14日(木)~2月10日(水)に、電話で

パブリックコメント(市民意見)

ID P04405 広報広聴課 ☎33-1263
 政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページに掲載します。
 申 期間内に、担当課まで直接、郵送、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで
 意見提出期間
 1月15日(金)~2月15日(月)

政策などの案の題名	担当課・係
小田原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則の一部改正	教育総務課 放課後子ども係 ☎33-1731
小田原市民ホール条例に基づく申請に対する処分の審査基準及び不利益処分の処分基準の素案の制定	文化政策課 市民ホール整備係 ☎33-1702
小田原市火災予防違反処理規程の制定	予防課 指導係 ☎49-4430
小田原市消防本部火災予防事務処理要綱の一部改正	

基準緩和型サービス従事者研修

ID P19446 申込 高齢介護課 ☎33-1826
 修了者は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービスに従事できます。
 日 3月18日(木) 9:30~17:45
 場 尊徳記念館2階食堂
 定 30人・申込先着順
 申 1月14日(木)~3月5日(金)に、直接または電話で

おだわら・はこね家族会

ID P18187 高齢介護課 ☎33-1864
 認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。
 日 2月19日(金) 10:00~12:00
 場 けやき4階第3会議室
 対 認知症の家族を介護している人や認知症の人
 ※直接会場にお越しください。
 ※来場が難しい人は、オンラインでの参加もできます。詳しくは、お問い合わせください。

お口のスキルアップ教室

ID P25284 申込 高齢介護課 ☎33-1826
 「食事中にむせる」「飲み込みが悪い」「口の中が渴く」といった症状について、知識や改善方法を学びます。
 日 3月11日(木) 14:00~15:30
 場 いずみホール全面
 対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順
 持 筆記用具、老眼鏡、手鏡
 講 遠藤孝さん(歯科医師) 他
 申 1月14日(木)~2月25日(木)に、電話で

家族介護教室

ID P18184 申込 高齢介護課 ☎33-1864
 介護に関する基礎的な知識や技術について学びます。
 日 ①2月18日(木)②3月16日(火) 10:00~12:00
 場 マロニエ①2階集会室202②3階集会室301
 内 ①リハビリの視点から考える自立支援 ②在宅での看取りについて
 対 高齢者の介護をしている家族・介護に関心のある人各30人・申込先着順
 申 前日までに、電話で

地域包括支援センターしもふなか職員

申込 社会福祉法人東洋会(受託法人)
 介護老人福祉施設ちばなの里・中里 ☎44-1100
 高齢者やその家族などの相談に応じ、介護予防や権利擁護などの支援に、地域で携わります。
 場 介護老人福祉施設ジョイヴィレッジ内(酒匂956-1)
 対 保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員・介護支援専門員のいずれかの資格を有する人・1人
 選 面接(電話連絡のうえ、面接日調整)
 額 受託法人の規定による
 関 高齢介護課

市職員(土木技術・保健師)

ID P30791 職員課 ☎33-1241
 令和3年4月に採用する職員を募集します。申込方法など詳しくは、市ホームページで公開している「職員採用試験案内」をご覧ください。

- 土木技術
 - 対 昭和55年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人・若干名
- 保健師
 - 対 昭和55年4月2日以降に生まれ、保健師の資格を有する(見込む)人・若干名

ファミリー・サポート・センター支援会員

申込 市ファミリー・サポート・センター ☎35-0053
 育児の援助ができる人(支援会員)と育児の援助を希望する人(依頼会員)が会員登録をして、相互援助活動を行います。支援会員に登録を希望する人は、研修会に参加してください。
 日 2月4日(木)・5日(金) 9:30~16:00
 場 おだわら総合医療福祉会館4階会議室2
 対 市内在住・在勤・在学の心身ともに健康で積極的に援助活動ができる人15人・申込先着順
 ※託児は要相談
 申 1月21日(木)までに、電話で
 関 子育て政策課

おだわら城町アートプロジェクト「ハレとケ交差点」イベント参加者

ID P30067 申込 文化政策課 ☎33-1706
 今年度で営業を終了するオービックビルで、アートを通じて街を再発見します。
 ①出張!冬のカラーテープアート

- 日 2月20日(土) 10:30~11:30、13:00~14:00、14:30~15:30
- 対 各回小学生の親子7組・申込先着順
- 持 脚立(あれば)
- 講 東麻奈美さん(女子美大学非常勤講師)

 ②クロストーク

- 日 2月21日(日)
- 定 25人・申込先着順
- 出 平井宏典さん、羽鳥裕子さん

 ③朗読劇×コンサート

- 日 2月27日(土) ①11:20~12:35 ②13:50~15:05 ③15:50~17:05
- 定 各30人・申込先着順
- 費 500円 出 芝居屋、わをん

 ④音楽×コーヒー パフォーマンス

- 小田原のまちなかで集めた音で、新たな空間を生み出します。
- 日 2月28日(日) 14:00~15:00
- 定 40人・申込先着順 費 500円
- 出 連沼執太さん(音楽家)、鈴木雄介さん(小田原のスズアコーヒー焙煎士、DJ)

 ①~④共通

- 場 オービックビル各所
- 申 前日までに、電話で

女性活躍推進優良企業認定の申請

ID P30744 人権・男女共同参画課 ☎33-1725
 女性活躍推進優良企業認定制度(愛称小田原Lエール)がスタートします。
 対 市内企業
 日 1月4日(月)~31日(日)に、申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を書いて、メールまたは郵送(2月1日(月)必着)
 申 jinken@city.odawara.kanagawa.jp



レセプションリスト講習会

ID P30509 申込 文化政策課 ☎33-1706
 コンサートなどの会場案内を行う、レセプションリストの基本を学びます。修了後は、「小田原文化サポーター」のメンバーとして、活動できます。
 日 3月7日(日) 13:30~16:00
 場 UMECO会議室5・6
 対 主に土・日曜日、祝・休日に活動できる60歳ぐらいまでの人15人・申込先着順
 費 2,000円(資料代含む)
 講 米盛麻衣子さん((株)ヴォートル)
 申 2月25日(木)までに、電話で
 申 小田原文化サポーター

スクランブル・ダンスプロジェクト

ID P29263 文化政策課 ☎33-1706 FAX33-1526
 障がいの有無にかかわらず、誰もがダンスを楽しむワークショップの成果発表として行う、ダンス公演に出演する参加者を募集します。
 練習日
 2月7日(日)、3月6日(土)・13日(土)・20日(祝)・27日(土)・28日(日)
 ※3月28日(日)は、リハーサル・本公演
 場 市民会館
 対 小学3年生以上で、全日程に参加できる人20人・多数抽選
 費 1,000円(保険料など含む)
 申 1月24日(日)までに、所定の申込用紙を直接、郵送、メールまたはファクスで
 申 cultural-create@city.odawara.kanagawa.jp
 ●本公演

- 日 3月28日(日) 15:00開演
- 場 市民会館大ホール
- 演出 松岡大さん(舞踏家)
- 音楽 武田直之さん(作曲家)
- 美術 中津川浩章さん(美術家)
- 衣装 西川千明さん(元劇団四季衣裳部)

 共催 認定NPO法人アール・ド・ヴィーヴル
 助成 芸術文化振興会助成事業





募集

共催講座「続・小田原の道祖神と道祖神祭り」

ID P30522 郷土文化館 ☎23-1377
道祖神と道祖神祭りについて、研究で新たに分かったことも踏まえ解説します。
■1月24日(日)14:00～16:00
場 UMECŌ会議室1・2
定 40人・申込先着順
講 保坂匠(郷土文化館職員)
共催 小田原史談会

おだわら自然楽校

ID P30745 申込 青少年課 ☎33-1724
「雨天プログラム研修」
～木工作を子どもたちに教えよう～
屋外での体験学習を考えるうえで、雨の日のプログラムを準備することは、企画者として必須項目です。子どもが雨の日でも楽しめるクラフトを学びます。
■2月6日(土)9:30～16:30
場 けやき4階美術工芸室
対 青少年育成や体験活動に関心のあ
る高校生以上30人・申込先着順
費 1,500円
講 稲葉恭子さん(認定NPO法人芸術と遊び創造協会・東京おもちゃ美術館)
■1月29日(金)までに、電話で

「北条五代を大河ドラマに!!」署名活動

ID P30177 北条五代観光推進協議会 ☎33-1521 FAX33-1286
小田原の礎を築いた北条五代の魅力を全国へ発信するため、署名活動を通して、NHK大河ドラマ化に向けた要望活動を行っています。ご賛同いただける人は、署名のご協力をお願いします。
■電子申請システム、回収箱、ファクスまたは観光課に郵送で
■<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/kanko/hojo/signature.html>
回収箱設置場所
市役所、各タウンセンター、小田原駅東口図書館など市内10か所 関観光課

ガイド協会ガイド養成講座

小田原ガイド協会 ☎22-8800
ガイドに必要な小田原とその周辺の歴史・自然・文化や心構えなどを、専門知識や豊富なガイド経験を持つ講師から座学と実習で学びます。
■4月～令和4年3月末日
※原則、毎週水曜日
定 20人 費 25,000円
■2月24日(水)までに、往復はがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、ファクス番号を書いて郵送で。後日、面接を行います。詳しくは、ホームページをご覧ください。
〒250-0014 城内3-22
NPO法人小田原ガイド協会
■<http://www.odawara-gaido.com/>
関観光課



相談

就活なんでも相談

ID P02230 申込 産業政策課 ☎33-1514
就職活動の悩みや不安に、キャリアカウンセラーが助言します。
応募書類の添削や、面接の練習もできます。
※求人の紹介はしません。
■①2月26日(金)②3月26日(金)
①10:00～②11:00～③13:00～
④14:00～⑤15:00～⑥16:00～
場 市役所4階産業政策課
定 39歳以下の人各日6人・申込先着順
■①1月22日(金)②2月26日(金)から、直接または電話で

建築等紛争相談

ID P01765 申込 都市政策課 ☎33-1307
中高層建築物の建築計画などによる日照や通風、工事中の振動・騒音など、生活環境への影響に関する紛争の相談を紛争相談員がお受けします(予約制)。

建築物などのデザイン相談

ID P01754 まちづくり交通課 ☎33-1573
小田原の地域ごとの特性を生かした景観を形成するため、建築物、工作物、広告物などのデザイン、色彩、緑化などについて、相談をお受けします。なお、設計などは行いません。
※必要に応じ、専門家がアドバイスをします。

分譲マンション管理相談

ID P12298 申込 都市政策課 ☎33-1307
分譲マンションの管理組合の運営全般、規約の見直し、大規模修繕、長期修繕計画の見直しや、その他日常生活のトラブルに関する相談などをマンション管理士がお受けします。
■毎月第2金曜日(祝・休日を除く)13:30～16:30(予約制)
場 市役所2階市民相談室
■市内分譲マンションの管理組合の役員・区分所有者・居住者

保健福祉事務所の相談と検査

■小田原保健福祉事務所 ☎32-8000
●精神保健福祉相談
■1月19日(火)・28日(木)13:30～16:30
●エイズ相談・検査
■1月20日(水)9:00～11:00
●療育歯科相談
■1月21日(木)9:00～15:30
●骨髄ドナー登録
■2月2日(火)受付11:00
●認知症相談
■2月4日(木)13:30～16:30
場 小田原合同庁舎4階
■各前日までに、電話で

●市民相談(1月) ID P29786 地域安全課 ☎33-1383

■市役所2階地域安全課(土・日曜日、祝・休日を除く)

一般	離婚、相続、近隣トラブルなど日常生活上の軽易な問題に関する相談	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事に関する相談	毎週月曜日	13:30～15:30
法律(予約制)	離婚、相続、近隣トラブルなどの法律問題に関する相談(予約は2週間前から)	毎週水曜日	13:30～16:00
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	14日(木)	13:30～15:30
税務	相続・贈与・譲渡所得税などの税金に関する相談(6人・当日先着順)	19日(火)	13:30～15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	21日(木)	13:30～15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	28日(木)	13:30～15:30

※人権擁護相談は休止中です。法務省の全国人権相談ダイヤル(☎0570-003-110)をご利用ください。

■マロニエ2階集会室203

行政書士	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	16日(土)	14:00～16:00
------	-----------------------------------	--------	-------------

●乳幼児期から青壮年期の相談 ID P29355 はーもにい ☎46-7112

■月～金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00

■久野195-1(おだわら子ども若者教育支援センター)

就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長の子どもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。
児童相談 子ども青少年支援課 ☎46-6763	子育てについてのさまざまな悩み(18歳未満の児童に関するもの)を児童相談員がお受けします。時間外の児童虐待相談は、☎189にご連絡ください。
子ども発達相談 子ども青少年支援課 ☎46-6787	0歳から就学前までの子どもの発達についての相談をお受けします。
青少年相談 子ども青少年支援課 ☎46-7292	ひきこもりや若年無業者(ニート)、不登校、親子や友人との関係などの問題で悩む子ども、若者(30歳代まで)やその保護者からの相談をお受けします。

●その他の相談

■市役所内各担当窓口

消費生活相談 ID P01778 消費生活センター (市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費生活に関する苦情や問い合わせなど、お気軽にご相談ください。電話相談もお受けします。 ■月～金曜日(祝・休日を除く)9:30～12:00、13:00～16:00 ■小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町に在住・在勤・在学の人
経営改善無料相談 ID P29883 申込 産業政策課 ☎33-1757 ☎33-1758	コロナ禍における給付金の申請、事業内容の見直しなど、市内の中小企業の相談を中小企業診断士の資格を持つ専門家が、無料でお受けします。 ■3月末まで(予定)の毎週月・水・金曜日(祝・休日除く)9:00～17:00 ■神奈川県よろず支援拠点((公財)神奈川県産業振興センター)、小田原市
女性相談 ID P11082 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブルなど、女性が抱える悩みを相談員がお受けします(面談は予約制)。 ■月～金曜日9:30～11:30、13:00～16:30 ※火曜日は原則、継続相談の日です(要予約)。
生活困窮者自立支援相談 ID P18649 生活支援課 ☎33-1892	社会に出るのが怖い、仕事の探し方が分からない、将来が不安など、生活や仕事でお困りの人の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 ■月～金曜日(祝・休日を除く)8:30～17:15

イベント

1/30(土) 小田原まちあるき

申込 小田原ガイド協会 ☎22-8800
FAX22-8814

菜の花の吾妻山と橘地区歴史散歩 (8km)

時 9:00~12:30 ※小雨決行
集合 JR二宮駅南口9:00
内 二宮駅(出発)~梅沢海岸~こゆるぎ~川句神社~吾妻山(解散)
※昼食持参の人は、山頂でお楽しみください。

定 40人・申込先着順
費 700円(資料代、保険料含む)
備 飲み物、雨具、動きやすい靴と服装、保険証(写し可)

用 電話またはファクスで
※新型コロナウイルス感染防止対策
・当日、受付時の検温で37.5度以上の人は参加できません。
・マスクの着用をお願いします。
・インカムを使用してのガイドになります。受信用のイヤホンをお持ちください(100円で販売もします)。

関 観光課

1/31(日) フリーマーケット

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

時 9:30~15:00 ※雨天中止
場 上府中公園多目的広場
出店募集
定 30区画・申込先着順
※出店区画は、抽選
費 1区画・3,000円(8m×3m)
申 ホームページで
ホ <http://odawara-jigyo-kyokai.jp/kouen/>



1/9(土)~22(金) ストリートピアノがハルネ小田原うめまる広場に登場!!

ID P30532 文化政策課 ☎33-1709

(株)ヤマハミュージックジャパンと協力して、ストリートピアノを設置します。時間内は誰でも気軽にピアノ演奏を楽しめます。オープニングセレモニーでは、市内小学生の荒井大河さんが演奏します。

時 8:00~19:30
※9日は10:30から
(10:15からオープニングセレモニー)
※22日は13:00まで

場 小田原地下街ハルネ小田原うめまる広場
住 小田原市
協力 (株)ヤマハミュージックジャパン

●スタンプラリー
cu-mo箱根(箱根ロープウェイ早雲山駅2階)に設置するピアノとのスタンプラリーを実施します。スタンプを集めた人に、オリジナルステッカーをプレゼントします。箱根ロープウェイ(株)▶ホームページ

1/30(土)~2/28(日) 小田原梅の里さんぽ

ID P30862 観光協会 ☎20-4192

梅の名所である小田原城址公園と霊峰富士を望み約3万5千本の白梅が咲き誇る曾我梅林で、観梅と散策を楽しめます。各日のタイムスケジュールは、市ホームページをご覧ください。

場 小田原城址公園、
曾我梅林(別所会場)

内 市内小中学生による絵画コンクール、立春青空句会(小田原城址公園)
※今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため流鏝馬、寿獅子舞、いろいろ売りの口上、梅の種飛ばし大会、地元の子どもによる祭囃子などは中止となります。

●梅の香りを感じてレンタサイクル
期間中は、レンタサイクル「ぐるりん小田原」臨時貸出所をオープンします。会場や曾我地区の史跡などをめぐる手段としてご利用ください。

期 期間中の土・日曜日、祝日
9:00~16:00(最終貸出しは15:00)

場 梅の里センター
費 普通自転車1回500円
電動アシスト付自転車1回1,000円
※貸出時に別途1,000円の保証金が必要(自転車返却時に全額返金)

●企画ガイドツアー
「早春の小田原・曾我路をウォーキング! 曾我兄弟の史跡&梅の里巡り」(5km)
曾我兄弟のあだ討ちに秘めた思いをたどります。

日 2月11日(祝)・23日(祝)
9:30~12:30 ※小雨決行

集合 梅の里センター
費 700円(資料代、保険料含む)
申 小田原ガイド協会に電話(☎22-8800)またはファクス(FAX22-8814)で

関 観光課

フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814

●バラ大苗植付講座
用意されたバラ大苗から好きな品種を選び、土作り、鉢への植えつけ、剪定、その後の管理方法について実地で学びます。

日 1月23日(土)10:30~12:00
定 25人・申込先着順
費 3,500円(苗・材料費 他)
講 柏木孝太さん、永江晴子さん
(NHK・Eテレ「趣味の園芸」講師)
申 1月9日(土)9:00から、電話で

●フラワーガーデン溪流の梅園
早咲きから遅咲きまで、関東で最多ともいえる約200品種480本の梅が咲き誇る梅園です。今年のテーマは「咲き分けの梅」。期間限定メニュー「梅まつりそば」など、毎年大人気の梅のお土産、プチ軽トラ市、移動販売車の来園などもあります。

期 1月23日(土)~3月7日(日)
※期間中は、無休です。



月例イベント

フラワーガーデン
フラワーガーデン ☎34-2814

●朝市(売り切れ次第終了)
日 毎週日曜日10:00~15:00

●なるほど園芸講座
1月のテーマは「バラの冬季剪定」です。家庭の園芸植物の相談は11:30~12:00の「みどりの相談所」で受け付けます。
日 毎月第3日曜日10:30~11:30
講 大坪孝之さん(日本梅の会会長)

上府中公園
上府中公園管理事務所 ☎42-5511

●カミイチ(かみふなかクラフト市)
手作りのクラフト品を中心に出店します。詳しくは、ホームページで。
日 1月23日(土)10:00~16:00
※荒天中止
ホ <https://www.facebook.com/kamiichi2012>

小田原競輪開催日
事業課 ☎23-1101

●小田原本場開催日
●富士通フロンテック創立80周年記念カップ・スポーツニッポン杯(FI)
期 1月8日(金)~10日(日)
●モーニング7・DMM競輪杯(FII)
期 1月18日(月)~20日(水)
●場外開催
●岸和田記念in和歌山(GIII)
期 1月9日(土)~12日(火)
●伊東温泉(FIIナイター)
日 1月11日(祝)・12日(火)
●いわき平(FI)
期 1月13日(水)~15日(金)
●川崎(FII)
期 1月13日(水)~15日(金)
●大宮記念(GIII)
期 1月14日(木)~17日(日)
●高知(FI)
期 1月17日(日)~19日(火)
●岐阜(FI)
期 1月18日(月)~20日(水)
●前橋(FI)、京都市向日町(FI)
期 1月25日(月)~27日(水)
●宇都宮(FI)、名古屋(FI)
期 2月1日(月)~3日(水)
※モーニングは、開門後9:45からレースを観戦できます。
※ナイターは、4R以降(予定)は前売りのみ
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客開催または中止などになる場合があります。
ホ <https://www.odawarakeirin.com/>

わんぱくらんど
わんぱくらんど ☎24-3189

●竹細工教室
昔懐かしい遊び、竹とんぼやぶんぶんゴマを作って、芝生広場で遊びましょう。
日 毎週土・日曜日
9:30~12:00、13:00~15:00
※実施しない日もあります。
場 冒険の丘
費 400円(材料費)

二宮尊徳生家のいろり燻蒸
ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381
県指定重要文化財二宮尊徳生家の保全のため、いろりに火を入れて、けむり燻蒸を行います。
日 1月23日(土)、2月13日(土)
9:00~11:30
場 二宮尊徳生家(尊徳記念館隣)

UMECO
UMECO ☎24-6611

●UMECO企画展
市民活動団体の活動の成果などを展示します。
●小田原新春アートメッセージ展
期 1月5日(火)~24日(日)
●いけばな親子教室
日 1月30日(土)・31日(日)
●NPO法人サポートKAZE絵画展
期 2月2日(火)~21日(日)
場 UMECO多目的コーナー・ホワイエ
ホ <http://umeco.info/>



提供 (株)ヤマハミュージックジャパン



イベント

2/11(祝)

企業・NPO・学校のつながり 2020in小田原

UMECO ☎24-6611

「市民の力と企業の力の連携による持続可能な地域社会の実現」をテーマに、ウェブ会議サービスの「Zoom」を使用し、オンラインで開催します。

- 時 13:30～16:30
- 内 事例発表、ワークショップ
- 対 テーマに関心のあるNPO、企業、学校関係者など30人・申込先着順
- 申 1月31日(日)までに、ホームページの申込フォームで
- ホ <http://umeco.info/>
- 共催 神奈川県

清閑亭

申込 清閑亭 ☎22-2834

場 清閑亭(南町1-5-73)

11:00～16:00開館 ※火曜休館

① 女子カメラ講座の展示会

1年間湘南の写真を撮ってきたカメラ女子の作品展です。

期 1月16日(土)～24日(日)



② 南町南ぬ花フェーヌハナ三線クラブ

生徒による新春三線ショー

沖縄出身の吉田和恵さん率いる南ぬ花フェーヌハナ三線クラブ生徒が、清閑亭のお座敷で演奏会を行います。

日 1月17日(日) 14:00～15:00

定 15人・申込先着順

出 南ぬ花フェーヌハナ三線クラブ



③ 街かど博物館をめぐるまち歩き

かまぼこ食べ比べ!海の恵みツアー

かまぼこ通りには、小田原老舗のかまぼこ店が軒を連ねています。それぞれを食べ比べながら街かど博物館を案内します。

日 1月30日(土) 9:30～13:15

定 12人・申込先着順

費 2,000円

※昼食はつきません。



2/13(土)

小田原城総構遺跡見学会

ID P30789 申込 文化財課 ☎33-1715

小田原城の総構を、文化財課学芸員が案内します。

時 半日コース

①9:30～12:00②13:30～16:00

集合・解散 小田原駅西口

1日コース 9:30～16:00

集合 小田原駅西口

解散 小田原城址公園

※雨天決行

定 各30人程度・申込先着順

申 2月10日(水)までに、電話で

2/20(土)

第2回家庭教育講演会

ID P30527 申込 生涯学習課 ☎33-1720

「新しい生活様式における家庭教育のあり方～コロナウイルスに負けず、希望を育む～」をテーマに、コロナ禍における子どもの教育環境の話をお聞かせします。

時 14:00～16:00

場 けやき2階大会議室

内 ICT教育やオンライン授業の現状と家庭でできる学びの支援

対 市内小・中学生の保護者など40人・申込先着順

講 小林祐一さん(東京未来大学子ども心理学部准教授)

申 2月12日(金)までに、電話で(第4月曜日を除く)

※託児有り(1月29日(金)までに要申込。2歳以上就学前まで。先着5人)。

内野邸関連イベント

申込 郷土文化館 ☎23-1377

① 内野邸特別見学会 ID P29018

明治36年(1903年)に建築された内野邸(元醤油醸造業経営)の見どころを案内します。

日 ①1月16日(土)②2月20日(土)
11:00～11:30、13:30～14:00

費 150円

申 ①1月4日(月)②1月12日(火)から電話で

② 内野邸で聴く!ポップス尺八

ID P30793

歌謡曲からアニメの主題歌、ジャズなど、親しみある曲を尺八で演奏します。

日 1月30日(土) 13:30～14:30

講 石塚俊夫さん(日本尺八連盟)

③ 色々飾ろう!ツリーオブジェ

寄木に使う木材で、カラフルなスタンドをつくります。

日 2月13日(土) 13:00～14:30

費 1,800円

講 太田憲さん・海さん(OTA MOKKO)

①～③ 共通

場 内野邸(板橋602)

定 ①各回5人②10人③6人・申込先着順

申 ②③1月12日(火)から電話で

主 板橋まちなみファクトリー内野邸プロジェクト実行委員会

こども

びよびよくらぶ

びよびよくらぶ・椎野 ☎090-6303-0861

親子で楽しむ体操や手遊び、季節の工作などを行います。

日 2月11日(祝) 10:00～11:30

(受付9:45～)

場 マロニエ3階マロニエホール

内 みんなで元気に遊ぼう!

対 入園前の子どもとその家族

費 子ども1人200円(材料費)

関 子育て政策課

子ども映画会と金次郎のおはなし

ID P07859 尊徳記念館 ☎36-2381

映画の後に、金次郎が暮らしていた頃の遊びや学びを体験します。

日 1月24日(日) 14:00～14:45

(開場13:50)

場 尊徳記念館

内 映画「お日さまとムーンロール」

「ご先祖さま」

・体験「知恵板」

定 30人・当日先着順

子育て支援センター関連イベント

ID P02036 子育て政策課 ☎33-1874

マロニエ子育て支援センター ☎48-8698

いずみ子育て支援センター ☎37-9077

おだびよ子育て支援センター ☎20-5155

こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

● 親子の絆づくりプログラム

“赤ちゃんがきた!”(愛称BP)

同じ時期にお母さんになった人と一緒に、子育てに必要なことを学びます。

日 2月5日～26日の毎週金曜日
13:30～15:30(全4回)

場 おだびよ

対 2～5か月の赤ちゃんとお母さん10組

● 赤ちゃんデー

6か月までの乳児限定ひろばです。

日 ①1月14日(木) 14:00～15:30

②1月15日(金) 13:30～15:00

③1月28日(木) 10:00～12:00

場 ①おだびよ②いずみ③マロニエ

定 ①③15組②8組

● マロニエ赤ちゃんひろば

5か月までの乳児とママ、妊婦さんが対象の子育て講座です。

日 1月15日(金) 10:00～11:30

場 マロニエ

定 10組

● おだびよ赤ちゃんひろば

日 1月21日(木) 14:00～15:30

場 おだびよ

定 10組

● 妊婦さんの集いの場

助産師が妊婦さんと、出産や子育てについて気軽に話し合います。

日 1月15日(金) 14:30～15:30

場 いずみ

● 赤ちゃんデー(すくすくデー)

0歳児とママの会です。妊婦さんや上の子も一緒に参加できます。

日 2月16日(火) 10:00～11:00

場 こゆるぎ 定8組

● ヨチヨチデー

7～11か月の乳児限定ひろばです。

日 ①1月 8日(金) 14:00～15:30

②1月12日(火) 10:00～12:00

③1月27日(水) 10:00～12:00

場 ①おだびよ②マロニエ③いずみ

定 ①②15組③10組

● 専門職相談日

①臨床心理士②管理栄養士

③小児科医師④保育コンシェルジュ

日 ①①1月11日(祝) 10:00～12:00

②1月20日(水) 10:00～12:00

②③1月18日(月) 10:00～12:00

④1月18日(月) 10:00～12:00

③⑤1月19日(火) 13:30～15:30

④⑥1月13日(水) 10:00～12:00

⑦1月19日(火) 10:00～12:00

場 ①④⑦おだびよ②③⑥マロニエ

⑤いずみ

※参加希望の方は、各センターにお申し込みください。

※いずみは1月5日(火)から、予約を受け付けます(ヨチヨチデーのみ、13日(水)から受け付け)。



スポーツ

トレーニングルーム 利用者講習会(2月分)

申込①小田原アリーナ ☎38-1144
②スポーツ会館 ☎23-2465

①小田原アリーナ

毎週月曜日19:00~20:00
毎週水曜日14:00~15:00
毎週木曜日11:00~12:00
毎週日曜日11:00~12:00
※2月18日(木)・22日(月)を除く。

対高校生以上各日10人・申込先着順
甲1月15日(金)9:00から
ホ<http://odawaraarena.main.jp/>

②スポーツ会館

毎週2月4日(木)・13日(土)
14:00~15:00
2月24日(水)18:30~19:30
対高校生以上各日4人・申込先着順

ヨガ教室(ヒーリングヨガ) ~ヨガで心と体をリフレッシュ!~

体育協会 ☎38-3310

ヨガの基礎やマスクをつけたときの呼吸法を体感できます。

毎週3月3日~24日の毎週水曜日
10:00~11:30(全4回)

場小田原アリーナサブアリーナ

対県西地域在住・在勤・在学の18歳以上の女性(高校生除く)20人・申込先着順

費3,000円(傷害保険料含む)

調三森文枝さん

甲1月15日(金)~2月12日(金)にホームページで

ホ「小田原市体育協会」で検索



ノルディックウォーキング教室 ~曽我梅林を楽しもう~

体育協会 ☎38-3310

専用ポール(ストック)を使った歩行運動のため、初心者でも気軽に参加できます。

※専用ポールは貸し出し可

毎週2月20日(土)9:30~13:00

場集合・解散 小田原アリーナ

コース 霊峰富士・曽我梅林を眺めながらの散策約9km
(小田原アリーナ~瑞雲寺を往復)

対県西地域在住・在勤・在学の20歳以上の30人・申込先着順

費2,000円(傷害保険料含む)

甲1月15日(金)~2月12日(金)にホームページで

ホ「小田原市体育協会」で検索



健康

健康カレンダーと併せてご覧ください。

ID P24735

2月の乳幼児健診と相談

ID P14254 健康づくり課 ☎47-4722

事業名	対象・実施日など
4か月児健診	乳幼児健診の対象者には、個別通知にて健診の日時をご案内します。
1歳6か月児健診	
2歳児歯科健診	
3歳児健診	
8~9か月児健診	取扱医療機関にて
いきいき親子育児相談	3日(電話申込制)
個別心理相談	就学前の親子(電話申込制)

※状況により、日程を変更する場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧くださいか、お問い合わせください。

健康づくり講座を 市ホームページで公開(第2弾)

ID P30588 健康づくり課 ☎47-4723

健康運動指導士による運動講座の動画や、栄養士による栄養講座の情報などが、市ホームページからご覧いただけます。

視聴方法など詳しくは、市ホームページをご確認ください。

予防接種

ID P20076 健康づくり課 ☎47-0828

●日本脳炎ワクチン

対①1期:6か月~7歳5か月(3回接種)
※標準接種年齢は3歳~
②2期:9~12歳(1回接種)

特例対象者

※平成12年4月2日~19年4月1日生まれの人は、接種回数(4回)の不足分を、20歳未満までの間は無料で受けられます。

※平成19年4月2日~21年10月1日生まれの人は、1期の接種回数の不足分を、2期の期間(9~12歳)の間に限り無料で受けられます。

●麻疹風疹混合(MR)ワクチン

対①1期:1歳(1回接種)
②2期:平成26年4月2日~27年4月1日生まれ(1回接種)
※2期の接種期間は、3月31日(水)まで。

●二種混合ワクチン

対11・12歳(1回接種)

共通

場市内取扱医療機関(詳しくは、健康カレンダーをご覧ください)

持母子健康手帳、健康保険証など

※対象年齢を過ぎたり、既定の回数以上接種すると、費用は全額自己負担となります。必ず母子健康手帳で接種履歴をご確認ください。

まちなか健康相談(予約不要)

ID P29379 健康づくり課 ☎47-4724

保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談などを行います。健診結果を持参してください。

対①1月 7日(木) 9:30~11:00

②1月19日(火)13:30~15:00

場①いずみ2階ホールA~C

②いそしぎ第1講習室

「すこやか健康コーナーおだわら」 1月健康相談会

ID P23410 健康づくり課 ☎47-4724

血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度を自由に測定できます。また、測定結果などの相談も受け付けます。

場市役所2階すこやか健康コーナーおだわら

●栄養相談(栄養士) ※要予約

毎週1月14日(木)9:00~12:00

●健康相談(保健師・看護師)

毎週1月27日(水)13:00~16:00

みんなで市民体操「おだわら百彩」

ID P25379 申込健康づくり課 ☎47-4724

小田原をイメージできる動きと、「なんば」の動きを取り入れた市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。

対①1月20日(水)②2月17日(水)
14:00~15:30

場いそしぎ2階トレーニングルーム

定各20人・申込先着順

持室内履き、飲み物、タオル

甲前日までに、電話で

※体操ができる服装でお越しください。

献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828

対①1月2日(土)・3日(日)・9日(土)・11日(祝)・17日(日)・24日(日)・30日(土)

10:00~12:00、13:30~16:00

②1月5日(火)

10:00~12:00、13:30~16:00

③1月31日(日)

10:00~12:00、13:30~16:00

場①ダイナシティイースト

②小田原市役所

③フレスポ小田原シティーモール

休日・夜間急患診療カレンダー 場保健センター 持健康保険証

●休日診療(日中)

受付 8:30~11:30(歯科9:00~) 13:00~15:30

	内科、小児科、耳鼻咽喉科、歯科	眼科
1月 1日(祝)	○	○
2日(土)	○	
3日(日)	○	○
10日(日)	○	
11日(祝)	○	
17日(日)	○	○
24日(日)	○	
31日(日)	○	○
2月 7日(日)	○	○
11日(祝)	○	
14日(日)	○	

がん集団検診(申込制)

ID P26522 申込健康づくり課

☎47-4724 FAX47-0830

電話、はがき、ファクスまたは市ホームページ内の電子申請で

※時間や内容など詳しくは、健康カレンダーを参照 ▲電子申請はこちら



検診日・会場	胃がんバリウム	乳がん	子宮頸がん
1月14日(木) 小田原アリーナ1階	受付終了		
1月20日(水) 小田原アリーナ1階		○	○
1月30日(土) 保健センター	受付終了	○	○
2月12日(金) 小田原アリーナ1階		○	○

※乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診(今年度40歳以上の偶数歳になる女性・クーポン券をお持ちの人が対象)です。

※定員に達し次第、受け付けを終了します。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度予定していた胃がん内視鏡検診は、中止としました。対象の50~68歳の偶数歳の人へ、バリウム検診に振り替えて受診していただくよう案内のはがきを送付しています。

前立腺がん検診を受けましょう

健康づくり課 ☎47-4724

生殖器に発生する男性特有の前立腺がんは、誰でも発症する可能性があります。特に50歳頃からかかりやすくなります。加齢に加え、肉や乳製品などの高脂肪食の摂取で発症リスクが高まり、家族の中で発症した人がいる場合は、2~5倍発症リスクが高いと言われていますので注意が必要です。初期にはほとんど自覚症状はありませんが、進行すると尿が出にくい、残尿感、血尿などがみられます。前立腺がん検診は血液検査です。早期発見・早期治療するためにも、がん検診を受けましょう。

※検診対象は、50歳以上の男性です。

●準夜間診療 ※内科・小児科のみ

受付 平日 19:00~22:00
土・日曜日、祝・休日 18:00~22:00

●連絡先

休日・夜間急患診療所 ☎47-0823
休日急患歯科診療所 ☎47-0825
休日・夜間急患薬局 ☎47-0826

●休日・夜間の病院案内

消防署 ☎49-0119

●毎日・夜間の急患診療

毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療
市立病院 ☎34-3175



Bon Appetit!

おいしい
おだわら
めしあがれ

小田原にはたくさんの地場産品があります。その魅力をもっと知ってほしい。食材の素晴らしさやレシピを紹介します。

第3回

小田原いちばやさい

農政課 青果市場係 ☎48-1551

小田原市の公設青果市場には、毎日全国各地の野菜や果物の他、市内と近在の地場野菜などが出荷されます。その中で卸売会社のプロたちが、味はもちろん、安心・安全面でも太鼓判を押す商品を「小田原いちばやさい」ブランドとして認定。認定品はロゴマークの入った袋やシールが目印です。市内や周辺地域の青果店に並んでいるので、見かけたら手に取ってみてください!



ロゴマークが目印!

冬野菜の旬は、12月から3月初め。特にお勧めなのが「里芋」「かぶ」「小松菜」「ブロッコリー」です。旬のものは、味も濃く柔らかくておいしい!



材料
ブロッコリー.....1個
(房と茎で分ける)
水.....50ml

時短でもおいしいレシピ★

茎も栄養も捨てずに

素材の味を楽しみましょう。

ブロッコリーの蒸し焼き

- ①ブロッコリーは房と茎に分ける。茎の固い表面は厚めに皮をむく。房は食べやすい大きさに、茎は火が通りやすいように小さめに切る。
- ②フライパンに、①と水を入れてフタをする。強火にかけ、約2分蒸し焼きにする。
- ③味つけは「ポン酢とマヨネーズ」「しらすと白だし調味料」など、お好みで。

「小田原いちばやさい」取扱店などの問い合わせは、小田原青果商業協同組合 (☎47-8101) へ。

「グッピーでハッピー」

第8回

健康日記

健康が続くことは、幸せが続くこと。小田原市が株式会社グッピーズとともに実証実験を実施している「小田原市健康ポイント事業」は、あなたの健康幸せライフを応援します。

健康づくり課 ☎47-4723

楽しく正しくお酒を飲もう

お酒は私たちの生活に豊かさや潤いを与えることもあります。しかし、過度な飲酒はメタボリックシンドロームや認知症、うつ病、アルコール依存症など、さまざまな健康障害を引き起こす原因となります。適度な飲酒量は、ビールなら中びん1本、日本酒なら1合、ウイスキーならダブル1杯程度に相当します。女性や高齢者は、アルコールの分解速度が遅いため、1回の飲酒量を少なくすることをお勧めします。アルコールによる健康被害を早期に発見するために、年に一度は健康チェックを受けましょう。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン飲み会など自宅での飲酒量が増えている人もいます。自宅ではダラダラと長時間飲み続けて、1回の飲酒量が増えてしまうおそれがあるため、時間と量を決めることが大切です。

また、年末年始に大人数で集まる機会が増えますが、大人数や長時間に及ぶ飲食は、感染リスクを高めます。回し飲みや箸の共用は避け、1時間に2回以上の部屋の換気、飲食時以外のマスクの着用など、感染対策をしっかりと行いましょう。

お酒は程々に
しないとね!



グッピーで健康管理

「グッピーヘルスケア」のお酒機能では、飲酒量や休肝日を記録することができます。ご自身の飲酒習慣について把握し、健康に役立ててみましょう。



「グッピーヘルスケア」のダウンロードはこちらから

※事業実施期間は令和4年3月まで
※一部アプリに対応していない機種もあります。



みんなで育てよう

教育の木

教育総務課 ☎33-1671

市立幼稚園の取り組み

幼児は、興味・関心をもって満足するまで遊ぶ中で、直接的・具体的な体験を通してさまざまなことを学び、生きる力の基礎を身につけていきます。幼稚園では、「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」の3つの資質・能力をはぐくむために、幼児の自発的な活動を大切に受け止め、ときにはあえて見守るなど、気づきや学びを支えています。この3つの資質・能力を高めることで、小学校以降の学校教育につながり、将来、予測が困難な時代に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決し、よりよい生活を営むことができる力となります。

教育委員会って何をしているところ?

見たり、聞いたりする機会が少ない市教育委員会の取り組みを紹介していきます。本紙面だけでは紹介しきれないところは、教育委員会発行(WEB)のまごころ通信へ

キーパーソンによる紹介

「出発だ〜!」「お〜!」と響きわたる声。船ごっこや魚釣り遊び、猫ごっこ、絵本の読み聞かせなど、今まで楽しんできた遊びがベースとなり、友達と一緒にお話をつくりあげ、船長や乗組員になりきって遊んでいます。

幼稚園での学びを通して自信が芽生え、自らをしっかりと表現する能力が高まります。その姿はキラキラ輝いています。



矢作幼稚園
教諭
おさだはるえ
長田明枝

～すべての子どものために～ 市立幼稚園では、市立保育所と相互研修を行い、それぞれの知識や経験を共有しています。また、民間の幼稚園、保育所の皆さんとも話し合い、すべての子どもが安心して小学校に入学できるように、就学前教育・保育の質の向上に取り組んでいます。

まごころ通信案内 詳細・続きはホームページ 小田原市公式サイトトップ→子育て・教育→教育→教育委員会「教育長の部屋」WEB ID P23859

教育委員会では、小中学生の皆さんに、ぜひ見てほしい動画を集めた「おだわらっ子チャンネル」を開設しました。市ホームページからご覧ください。WEB ID P29380